

防災局

平成23年東北地方太平洋沖地震について（第5報・最終報）

3月12日（土）20時20分に兵庫県内の津波注意報が全て解除されたことに伴い、兵庫県災害警戒本部を廃止します。

なお、平成23年東北地方太平洋沖地震兵庫県災害対策支援本部は継続し、被災地支援にあたります。

今回の警戒本部での対応及び県外被災地への支援については、以下のとおりです。

1 地震の概要

- ◎ 発生日時 平成23年3月11日 14時46分頃
- ◎ 地震の規模 マグニチュード8.8
- ◎ 震源 北緯38度6.2分 東経142度51.6分
- ◎ 震源の深さ 約24km
- ◎ 県内の震度
 - <震度3>尼崎市、豊岡市、播磨町（2市1町）
 - <震度2>神戸市、西宮市、芦屋市、伊丹市、加古川市、宝塚市、川西市、三田市、
 稲美町、加東市、南あわじ市、淡路市（11市1町）
 - <震度1>明石市、丹波市、洲本市（3市）

2 津波情報等

(1) 神戸海洋気象台発表

発表日時	地域	予想	到達状況	解除日時
3/11 15:14 津波注意報 15:30 津波警報 3/12 13:50 津波注意報に 切替	淡路島南部	高さ 1m 3/11 16:50 到達		3/12 20:20
	洲本	3/11 17:10 到達	○第1波 3/11 17:20 高さ 20cm ○最大波 3/11 17:37 高さ 20cm	
3/11 15:30 津波注意報	兵庫県 瀬戸内沿岸	高さ 50cm 3/11 17:10 到達		3/12 20:20
	神戸	3/11 18:00 到達	○第1波 3/11 17:56 高さ 30cm ○最大波 3/12 3:19 高さ 30cm	
	姫路	3/11 19:40 到達	○第1波 3/11 18:30 高さ 10cm ○最大波 3/11 20:46 高さ 20cm	
3/12 3:20 津波注意報	兵庫県北部 津居山	3/12 3:20 到達	○第1波 識別不能 ○最大波 3/12 1:03 微弱	3/12 13:50

(2) 県潮位計による観測値

時刻	場所	高さ
3月11日17時20分	沼島（洲本農林水産振興事務所所管）	50～60 cm
17時35分	福良港（洲本土木事務所所管）	60～70 cm

3 被害状況 被害なし

4 避難勧告等の発令状況 ※全て解除

団体名	対象地域	勧告等の種類	対象世帯・人数	発令時刻	解除時刻
洲本市	由良、内町、炬口、上灘	避難勧告	3,538 世帯 7,292 人	3/11 16:20	3/12 14:00
南あわじ市	阿万、灘、福良、沼島	避難勧告	4,282 世帯	3/11 15:35	3/11 16:15
		避難指示に変更	10,601 人	3/11 16:15	3/11 19:00
		避難勧告に変更		3/11 19:00	3/12 14:20
	松帆、湊	避難勧告	2,276 世帯 6,465 人	3/11 16:15	3/11 18:45

5 避難状況 避難者なし

6 道路規制状況 ※全て解除

路線名	開始時刻	解除時刻
県道 25 号線（阿万福良湊線） ○南あわじ市 阿万塩屋町～福良甲 ○南あわじ市 福良丙仁尾～福良鳥取	3月11日16時30分	3月12日14時00分
県道 76 号線（洲本灘賀集線） ○洲本市小路谷～南あわじ市灘地野	3月11日16時30分	3月12日14時00分
県道 235 号線（阿万港線） ○南あわじ市 阿万東町～阿万西町	3月11日16時30分	3月12日14時00分
国道 28 号 （南あわじ市福良甲）	3月11日16時45分	3月12日14時10分

7 県内の被害等に備えた対応

(1) 組織整備

① 県の体制

県民局	体制	設置日時	解除日時
本庁	災害警戒本部	3/11 15:14	3/12 20:20
	災害対策支援本部	3/12 10:00	
神戸県民局	災害警戒地方本部	3/11 17:25	3/12 20:20
阪神南県民局	災害警戒地方本部	3/11 15:14	3/12 20:20
東播磨県民局	災害警戒地方本部	3/11 15:30	3/12 21:00
中播磨県民局	災害警戒地方本部	3/11 15:30	3/12 20:20
西播磨県民局	災害警戒地方本部	3/11 15:30	3/12 20:20
淡路県民局	災害警戒地方本部	3/11 15:14	3/12 20:20

② 市町の体制

県民局	市町	体制	設置日時	廃止日時
神戸	神戸市	災害警戒本部	3/11 15:45	3/11 19:00
		平成23年東北地方太平洋沖地震に係る対策本部	3/11 19:00	
阪神南	芦屋市	災害警戒本部	3/11 15:30	3/12 20:30
東播磨	加古川市	災害警戒本部	3/11 15:30	
	高砂市	災害警戒本部	3/11 15:30	3/12 20:20
	播磨町	災害警戒本部	3/11 15:38	3/11 16:00
		災害対策本部	3/11 16:00	3/11 21:00
		災害警戒本部	3/11 21:00	
中播磨	姫路市	災害警戒本部	3/11 15:30	3/12 20:20
西播磨	たつの市	災害警戒本部	3/11 16:40	3/12 20:30
	赤穂市	災害警戒本部	3/11 15:30	3/12 21:00
淡路	洲本市	災害対策本部	3/11 15:31	3/12 14:00
		災害警戒本部	3/12 14:00	3/12 21:00
	南あわじ市	災害対策本部	3/11 15:30	3/12 14:20
		災害警戒本部	3/12 14:20	3/12 20:20
	淡路市	災害警戒本部	3/11 15:45	3/12 20:30

(2) 職員派遣

3月11日 15:45 淡路県民局職員を洲本市、南あわじ市に派遣
 16:40 淡路県民局職員を淡路市に派遣
 20:20 派遣終了

(3) 防災ヘリの出動

3月11日 16:02 県消防防災航空隊ヘリが淡路方面に出動（警戒呼びかけ・情報収集）
 17:32 帰投

(4) 水門閉鎖

3月11日 16:00 水門操作責任者に水門の閉鎖を指示
 3月12日 20:20 閉鎖指示を解除。

(5) 漁船対策

3月11日 15:25 漁船に対し避難を指示
 3月12日 20:20 避難指示を解除

8 県外被災地への支援

(1) 警察の広域緊急援助隊の対応

- 3月11日 警察庁の指示により、岩手県に向け166名が出動
- 3月12日 警察庁の指示により、福島県に向け20名が出動

(2) 緊急消防援助隊の出動

- 3月11日 20:57 総務省消防庁から緊急消防援助隊の応援要請
- 23:00 三木広域防災センターに集結
※阪神ブロックの隊については、名神高速桂川パーキングエリアにて合流
- 23:30 東京に向け出動（後に、福島県郡山方面に変更）
- 3月12日 12:58 消防庁からの指示で、救助任務のためヘリ1機待機
- 19:30 指揮支援隊が福島県庁に到着。今後の活動調整を福島県と行う。
本隊は福島県に向けて移動中。

○出動隊数等（28本部64隊254人）

隊種別	隊数	人数
指揮支援隊	1	4
県指揮隊	1	15
消火部隊	19	86
救助部隊	10	49
救急部隊	17	51
後方支援部隊	12	38
特殊装備部隊	4	11
計	64	254

(3) 医療チームの派遣

① DMAT（災害派遣医療チーム）の派遣

- 3月12日 3:26 国から、公立豊岡病院を除くDMAT（災害派遣医療チーム）に対して、伊丹空港（参集拠点）に移動を開始せよとの指示あり

【各チームの活動状況】

名称	人数	出動日時	到着時刻	現状
兵庫県災害医療センター	6	伊丹空港 3/12 6:50	花巻空港 10:00	花巻空港SCU（広域搬送拠点医療管理所）等において活動
神戸大学附属病院	5	伊丹空港 3/12 6:50	花巻空港 10:00	花巻空港SCU（広域搬送拠点医療管理所）等において活動
	5	伊丹空港 待機中		
兵庫医科大学	4	伊丹空港 3/12 6:50	花巻空港 10:00	花巻空港SCU（広域搬送拠点医療管理所）等において活動
国立姫路医療センター	6	伊丹空港 3/12 6:50	花巻空港 10:00	花巻空港SCU（広域搬送拠点医療管理所）等において活動

公立豊岡病院	4	公立豊岡病院 3/12 6:40	福島県立 医科大学 10:53	霞目SCUにおいてドクター ヘリで活動（山形県立中央病 院・置賜病院等への患者搬送）
神戸市中央市民 病院	6	伊丹空港 3/12 13:00	花巻空港 16:30	活動内容を調整中
市立西脇病院	5	伊丹空港 3/12 7:15	花巻空港 10:30	花巻空港SCU（広域搬送拠点 医療管理所）等において活動
赤穂市民病院	6	伊丹空港 3/12 13:00	花巻空港 16:30	活動内容を調整中
県立加古川医療 センター	5	伊丹空港 3/12 15:14	花巻空港 17:30	活動内容を調整中
県立姫路循環器 病センター	5	伊丹空港 3/12 15:14	花巻空港 17:30	活動内容を調整中
県立柏原病院	5	伊丹空港 3/12 15:14	花巻空港 17:30	活動内容を調整中

※ 公立豊岡病院の隊は、ドクターヘリで移動。その他の隊は、自衛隊機で移動。

② 日赤兵庫県支部の医療救護班の派遣

3月11日 18:35 医療救護班1班を盛岡赤十字病院に派遣

12日 15:04 盛岡赤十字病院に到着。日赤岩手県支部と業務展開を調整中

・派遣車両 dERU（緊急対応仮設診療）資材搬送トラック 2台

神戸赤十字病院救急車 1台

災害救援支援車両 1台

・派遣要員 医師1名、看護師4名、薬剤師1名、臨床検査技師1名、診療放射線技師1名、事務職5名 計13名

(4) 支援連絡要員の派遣

宮城県庁に、テントによる支援連絡事務所を設けることとし、支援連絡要員を派遣

① 派遣期間：3月13日（日）から数日程度

② 活動内容：被災地のニーズ把握等

(5) 健康支援・健康調査

避難所対策として、避難所を巡回して健康相談・調査を実施する保健師等を派遣する。

○ 13日 14:00 先遣隊として保健師2名を仙台市役所へ派遣予定

(6) こころのケア

避難対策としてこころのケアの要員を1～2週間後に派遣することを検討

(7) 社会福祉施設への応援

被災等で社会福祉施設の人員が不足することが予想されるため、児童・障害・高齢者施設協会と職員等の応援について調整中

(8) 治山技術者の派遣

林野庁からの応援調整により、1車両（3名程度）の応援を予定

① 応援内容

- ・林地被害地の状況調査、施設の点検パトロール
- ・災害復旧工事にかかる測量、計画の策定

② 期間

正式な要請（3/20頃）から概ね3週間を想定

(9) 人と防災未来センター研究員の派遣検討

河田センター長を中心に、調査のための派遣を検討中（24時間体制で情報を収集）

(10) 見舞金の送付

- ① 送付先：岩手県、宮城県、福島県
- ② 金額：100万円

(11) 緊急支援物資の送付

- ① 送付先：宮城県
- ② 送付物資の内容

項 目	数 量	備 考
α化米	10,000食	
毛 布	5,000食	
ブルーシート	1,000枚	
仮設トイレ	100基	
飲料水	10,000本	500ml/本
飲料水用ポリタンク	250個	10 ^{リットル} ・20 ^{リットル} /個
飲料水用ポリ袋	1,000枚	6 ^{リットル} /枚
ほ乳瓶	500本	含、消毒用品

【東日本大震災兵庫県災害対策支援本部部局長会議等議事録】

【本省会議】

回数	開催月日	議 題	協 議 等 概 要
1 回	3 月 12 日	1 東北地方太平洋沖地震の概要 2 被災地への支援	1(1) 全国都道府県別人的被害・建築物被害・火災発生件数(警察庁、消防庁調べ)の状況 (2) 兵庫県の状況 ・南あわじ市、洲本市における避難勧告等の発令及び避難状況 ・被害対応に備えた災害警戒本部、及び災害警戒地方本部の設置 等 2(1) 警察広域緊急援助隊、緊急消防援助隊、DMAT、及び人と防災未来センター職員の派遣並びに日赤兵庫県支部医療班の活動 (2) 相互応援協定による支援、関西広域連合による独自支援、及び本県単独支援の実施 ・三木防災公園の備蓄物資提供、政府からの物資提供要請への対応 ・健康支援、健康調査等に関する派遣体制の準備、乳幼児用物資の手配 ・日赤兵庫県支部医療救護班の派遣 等
2 回	3 月 14 日	1 災害の状況(報告事項) 2 今後の支援について(協議事項)	1 地震の概要(気象庁調べ)、全国都道府県別人的被害・建築物被害・火災発生件数(警察庁、消防庁調べ) 2(1) 実施中の対策の報告 ・警察広域緊急援助隊の派遣 ・緊急消防援助隊の派遣 ・医療チームの派遣(DMAT の派遣・日赤兵庫県支部医療救護班の派遣) ・緊急物資の移送(化米、毛布、飲料等) ・保健師の派遣 ・県内市町の給水車等の派遣 ・見舞金の送付(岩手・宮城・福島) 等 (2) 新たな決定事項 ・現地連絡所の開設 ・人と防災未来センター職員の派遣 ・技術者の派遣による土木施策、治山対策、農地対策、漁港対策の実施 等

回数	開催月日	議 題	協 議 等 概 要
3 回	3 月 16 日	1 災害の状況（報告事項） 2 支援に関する補正予算（報告事項） 3 今後の支援について（協議事項） 4 放射線被ばくに関する相談等対応について（協議事項）	1 地震の概要（気象庁調べ） 全国都道府県別人的被害・建築物被害・火災発生件数（警察庁、消防庁調べ） 2 物資の提供、職員等の派遣、県の備蓄物資の充実等必要な措置を講じるための補正予算の編成 3 ・警察広域緊急援助隊、緊急消防援助隊、医療チームの派遣(DMAT の派遣・日赤兵庫支部医療救護班の派遣) ・透析患者等の受入れ調整、感染症発生に備えた検査体制の整備 ・救援物資の提供(飲料、乳児用品、防寒着等) ・義援金の募集 ・ボランティアの受入れ支援、県職員ボランティア派遣の検討 ・応急危険度判定士、家屋被害認定士等の派遣 等 4 原子力施設の事故に係る放射線被ばくの相談窓口の設置(3/17～3/31)
4 回	3 月 20 日	- 被災地激励訪問について - 1 被災地支援の状況（報告事項） 2 今後の支援について（協議事項）	・宮城県知事への提案（遠隔避難所の開設、災害弱者の受入れ、震災対応の経験職員の派遣、関西広域連合の現地事務所の活用、必要な物品の提供） ・現地支援対策本部訪問、避難所訪問、被災地視察の報告 ・ボランティア先遣隊の活動状況 1 ・医薬品の提供、被災地における入院患者の移送手法 ・バキューム車の派遣、仮設トイレ（市町分）の提供 ・下水道施設被災状況調査の実施に伴う職員派遣 等 2 ・兵庫県現地支援体制の強化等について ・義援物資の輸送支援企業等の募集について ・迅速な被災者支援のための被災者生活再建支援法特例法の制定及び運用 等

【部局長会議】

回数	開催月日	議 題	協 議 等 概 要
5 回	3月17日	1 今後の支援について	1(1) 県内35企業からの支援物資の申出 (2) 急性及び慢性疾患用医薬品18種類 9000人分の提供 (3) 福祉施設、体育館等を活用した遠隔避難所設置による避難者の受入、及び病院入院患者、福祉施設入所者の受入れについて (4) 東北地方太平洋沖地震兵庫県ボランティア先遣隊の派遣について (5) 兵庫県支援チームによる現地支援体制の強化
6 回	3月23日	1 今後の支援について	1(1) 今後のボランティア派遣方針 (2) 福祉施設への入所が必要な者の県内受入れ (3) 病院入院患者の県内受入れ (4) 医薬品提供の状況 (5) 救護班（医師、看護師等）の派遣状況 (6) 病院局の支援 (7) 関西広域連合としての緊急提案 (8) 現地支援本部・北部沿岸市町支援本部等のバックアップ体制の構築
7 回	3月27日	1 今後の支援について	1(1) 気仙沼市支援本部の活動報告 ・仮設住宅の排水対策、中学校の学校再開への課題 (2) 石巻市支援本部の活動報告 ・医師、歯科衛生士、薬剤師等の派遣要請 (3) 南三陸町支援本部の活動報告 ・議会事務、住民票業務等役場機能の再生に向けての支援 (4) 阪神・淡路大震災の対応事例集の提供、避難所支援班の県内市町への要請等
8 回	3月29日	1 今後の支援について	1(1) 関西広域連合（委員会の議事内容、岩手・宮城・福島県の現地情報、関西広域連合の取組状況） (2) 医師等の派遣状況、役場機能の再生に向けた対応等これまでの課題の整理 (3) 現地支援本部（気仙沼市、石巻市、南三陸町）が把握した課題と対応 (4) 淡路高等学校一宮分校一時避難所の設計概要及び関西広域連合各府県の避難者受入体制

回数	開催月日	議 題	協 議 等 概 要
9 回	4 月 1 日	1 今後の支援について	1(1) 現地支援本部（気仙沼市、石巻市、南三陸町）が把握した新たな課題と対応 ・震災遺児の受入れ ・学用品の不足への対応、学校再開に向けたボランティアの活用 ・飲料水、食糧、パソコン等の手配 ・こころのケア等医師、保健師、看護師の派遣等 (2) 関西広域連合の取り組み ・福島原子力発電所の状況 (3) 被災地支援に係る本県の窓口
10 回	4 月 4 日	1 対応状況 2 宮城県北部沿岸市町現地支援本部が把握した新たな課題とその対応 3 その他	1(1) 気仙沼市へのシャワーの手配等 (2) 住家被害認定の迅速な対応 (3) 高速道路PAでのボランティア現地事務所の設置 (4) 飲料水、ギリシャからの食糧（スパゲッティ）、パソコン等の手配 (5) 遠隔避難所設置による避難者の受入等 2 気仙沼市・石巻市・南三陸町支援本部の活動報告（4/1～4/2） 3(1) 災害支援物資について (2) 神戸市長による三浦副知事表敬訪問 (3) 被災地支援状況（4/3時点） (4) 職員等派遣状況（4/1時点）
11 回	4 月 7 日	1 宮城県北部沿岸市町現地支援本部が把握した新たな課題とその対応 2 一般家庭での避難者受け入れ（避難者ホームステイ）について 3 被災者をグループ（コミュニティ等）単位で受入可能な団地 4 宮城県女川町への食器の提供について 5 淡路景観園芸学校のボランティア等の育成について 6 被災地支援の状況	1 宮城県北部沿岸市町現地支援本部からの報告（4/3～4/5） 2 市町が募集した受け入れ家庭を兵庫県が取りまとめ、公営住宅や企業社宅等の情報とともに宮城県へ提供 3 県内の受入可能な団地一覧の報告 4 教育委員会からの提供及び不足分は購入して女川町に提供 5 心のケアの一環としての園芸療法の活用 6 被災地支援の状況（4/6時点）
12 回	4 月 11 日	1 現地支援本部が把握した新たな課題とその対応 2 東日本大震災発生から1ヶ月を経過して 被災地へのメッセージ 3 気仙沼市における簡易シャワールームの設置	1 宮城県北部沿岸市町現地支援本部からの報告（4/6～4/9） 2 知事から被災地へのメッセージを発信 3 (株)ノーリツから提供のあった簡易シャワールの設置場所の決定

回数	開催月日	議 題	協 議 等 概 要
12 回	4 月 11 日	<p>4 東北自動車道・ボランティア・インフォメーションセンターの設置</p> <p>5 西日本観光モデルコース</p> <p>6 東日本大震災の被災企業等に対する支援対応</p> <p>7 兵庫県産野菜からの放射性物質の検出報道</p> <p>8 被災者をグループ（コミュニティ等）で受入可能な団地</p> <p>9 建築基準法による建築制限</p> <p>10 一時避難所（県立淡路高校旧一宮高校）のパンフレット</p> <p>11 被災地支援の状況</p> <p>12 兵庫県からの職員等派遣状況</p> <p>13 震災・学校支援チーム等派遣による児童生徒の心のケア研修の実施</p>	<p>4 東北自動車道の泉PAを利用してインフォメーションセンターを設置</p> <p>5 東アジアの旅行エージェントに対し、モデルコースを提案</p> <p>6 操業継続に支障が生じた県内外の企業に対し、移転や受発注の相談支援</p> <p>7 報道された野菜が兵庫県産野菜でないことが判明</p> <p>8 1地域50戸以上の戸数をまとめて提供できる団地情報の提供</p> <p>9 宮城県及び石巻市における建築制限区域及び制限期間について</p> <p>10 パンフレットの提供</p> <p>11 被災地支援の状況（4/10時点）</p> <p>12 短期派遣及び地方自治法に基づく派遣（4/8時点）の状況</p> <p>13 4/17～4/20の間、気仙沼市及び南三陸町の要請に応じ、4名のチームメンバー及びスクールカウンセラーを派遣</p>
13 回	4 月 14 日	<p>1 現地支援本部が把握した新たな課題とその対応</p> <p>2 東日本大震災における「復興まちづくり」への提案</p> <p>3 東日本大震災における宮城県・土木インフラの復興にかかる提案</p> <p>4 中期を見据えた仮設住宅団地の提案</p> <p>5 緊急雇用創出事業を活用した雇用創出</p> <p>6 東日本大震災支援東北物産展</p> <p>7 東北自動車道・ボランティア・インフォメーションセンターの設置</p> <p>8 被災地支援の状況</p> <p>9 兵庫県からの職員等派遣状況</p>	<p>1 宮城県北部沿岸市町現地支援本部からの報告（4/10～4/12）</p> <p>2 東日本大震災と阪神・淡路大震災の相違点を考慮して、被災した地方公共団体に対し「復興まちづくり」の推進に向けて提案</p> <p>3 「防災ラダー道路ネットワークの強化」背後地の土地利用に合わせた海岸保全施設の復旧」等の提案</p> <p>4 住宅の復興に長期間を要する、農漁業に配慮が必要、三世同居の居住形態、に考慮した仮設住宅団地等 建設・運営への提案</p> <p>5 東日本大震災関連で実施した緊急雇用創出事業の一覧</p> <p>6 東北三県の物産展を5月中旬以降の土日に「そごう・ヤマトヤシキ・ソリオ」で3週連続リレー開催</p> <p>7 東北自動車道の泉PAを利用してインフォメーションセンターを設置（4/20～5月中旬）</p> <p>8 被災地支援の状況（4/13時点）</p> <p>9 短期派遣及び地方自治法に基づく派遣（4/13時点）の状況</p>

回数	開催月日	議 題	協 議 等 概 要
14 回	4 月 18 日	1 宮城県現地支援本部の状況 2 被災市町に対する兵庫県内市町の支援 3 大学コンソーシアムひょうご神戸が実施する被災学生受入事業への支援について 4 岩手・宮城・福島被災地中小企業受注・発注応援サイトの開設 5 兵庫県産野菜の放射性物資の分析結果 6 (東日本大震災)災害警備に伴うのじぎく隊の特別派遣 7 被災地支援の状況 8 兵庫県からの職員の派遣状況	1 気仙沼市・石巻市・南三陸町の現地支援本部からの報告(4/13～4/16) 2 県内市による個別被災市町への支援及び職員派遣等 3 大学コンソーシアムひょうご神戸が実施する被災地域学生の受入事業について、県としても支援を実施 4 被災地中小企業の情報を発信する応援サイトを開設することにより、被災地中小企業の活動継続・再開を支援 5 放射能検査を実施した結果、放射性物質は検出されず 6 4/17～4/28の間、宮城県石巻警察署に対し、相談受理・防犯指導等のため、20名を派遣 7 被災地支援の状況(4/17時点) 8 短期派遣及び地方自治法に基づく派遣(4/15時点)の状況
15 回	4 月 21 日	1 宮城県現地支援本部の状況 2 応急仮設住宅建設の現状と提案 3 緊急消防援助隊の活動終了について 4 県内各市町における避難者ホームステイ受入れ家庭の募集及び宮城県への情報提供の状況 5 被災地への物資の提供について 6 東日本大震災避難者の子供たちの淡路夢舞台温室「奇跡の星の植物園」への招待 7 震災・学校支援チーム(EARTH)等の派遣(第3次)について 8 一時遠隔避難所(県立淡路高校旧一宮校)の施設完成に伴う現地説明について 9 被災地支援の状況 10 関西広域連合構成府県の被災地支援状況について 11 兵庫県からの職員等派遣状況	1 気仙沼市・石巻市・南三陸町の現地支援本部からの報告(4/17～4/19) 2 被災地の現状に対して、「応援職員の増員」「2階建の仮設の検討」「被災地の雇用確保」「福祉等への配慮」等を提案 3 第11次派遣隊、4/22(金)をもって活動を終了 4 実施済み及び実施予定の情報共有 5 石巻市、女川町の学校再開に当たって要望のあった物資の調達・搬入状況一覧 6 5/8に東日本大震災で兵庫県内に避難されている小学生とその保護者を対象に実施 7 4/17～4/20の間、震災・学校支援チーム(EARTH)及び事務局職員4名、スクールカウンセラー2名を派遣 8 4/25に現地説明会を実施 9 被災地支援の状況(4/20時点) 10 構成各府県の被災地支援の状況(4/21時点) 11 短期派遣及び地方自治法に基づく派遣(4/21時点)の状況

回数	開催月日	議 題	協 議 等 概 要
16 回	4 月 27 日	1 宮城県現地支援本部の状況 2 東北自動車道ボランティア・インフォメーションセンターの利用状況について 3 兵庫県知的障害者施設協会職員の派遣 4 岩手・宮城・福島被災地応援東北物産展 in 兵庫 5 岩手・宮城・福島被災地中小企業受注・発注応援サイトの開設 6 被災農業者の生活(暮らし)を支える「関西広域プロジェクト」について 7 東日本大震災における震災復興への提案 8 東日本大震災被災者の県営住宅への入居要件について 9 兵庫県からの職員等派遣状況 10 被災地支援の状況 11 関西広域連合構成府県の被災地支援状況について	1 気仙沼市・石巻市・南三陸町の現地支援本部からの報告(4/20～4/25) 2 利用状況及び主な相談と対応例、及び鯉のぼりの掲揚について 3 4/18～4/24及び5/2～5/22の間、現地からの要請に応じ、兵庫県知的障害者施設協会の会員施設職員2名を派遣 4 開催日時等の決定 5 4/25より、(公財)ひょうご産業活性化センターのHP内で、被災地中小企業の情報を発信する応援サイトを開設 6 永住及び一時移住の就農支援を実施し、農業従事者の生活再建を支援 7 4/14公表 提案の整備内容等の再整理 8 「計画的避難区域」及び「緊急時避難準備区域」の設定に伴い、入居要件を拡大 9 短期派遣及び地方自治法に基づく派遣(4/26時点)の状況 10 被災地支援の状況(4/27時点) 11 構成各府県の被災地支援状況(4/24時点)
17 回	5 月 2 日	1 宮城県現地支援本部の状況 2 兵庫県一時的避難所・長期居住可能施設受入支援事業 3 家屋被害調査にかかる宮城県多賀城市・名取市への職員の派遣について 4 東北自動車道ボランティア・インフォメーションセンターの利用状況について 5 避難所の食事内容の改善に関する緊急提案 6 保健師による支援体制の変更について 7 東北観光応援プロモーションの実施について	1 気仙沼市・石巻市・南三陸町の現地支援本部からの報告(4/26～5/1) 2 受入先ガイドブックを作成し、被災地に提供 3 5/8～5/16の間、多賀城市・名取市に対し、家屋被害認定士有資格者等を派遣 4 利用状況及び被災地のボランティア受入状況の概要 5 避難所生活の長期化による健康上の影響が心配されることから、国・被災県・市町村に対し緊急提案 6 厚生労働省の要請に応じ、被災者の二次的な健康障害の予防や感染症予防対策等のため、当面6月末まで派遣を延長 7 ひょうごツーリズム協会のHP内で、「がんばろう!東北 東北を楽しもう」サイトを開設

回数	開催月日	議 題	協 議 等 概 要
17 回	5 月 2 日	<p>8 県立高等学校ボランティアの派遣について</p> <p>9 児童生徒等への心のケアについて（スクールカウンセラーの派遣）</p> <p>10 兵庫県からの職員等派遣状況</p> <p>11 カウンターパート方式による兵庫県内市町の応援</p> <p>12 被災地支援の状況</p>	<p>8 5 / 7 ~ 6 / 3、東松島市等へ県立舞子高校の生徒をボランティアとして派遣</p> <p>9 宮城県及び岩手県の要請に応じ、5 / 9 から3ヶ月間2名を宮城県立高等学校へ、5 / 9 から2週間6名を宮城県及び岩手県へ派遣</p> <p>10 短期派遣及び地方自治法に基づく派遣（4 / 2 8 時点）の状況</p> <p>11 県内市町の派遣及び支援の状況</p> <p>12 被災地支援の状況（5 / 1 時点）</p>
18 回	5 月 9 日	<p>1 宮城県現地支援本部の状況</p> <p>2 東北自動車道ボランティア・インフォメーションセンターの利用状況</p> <p>3 住宅からの創造的復興に向けた提案</p> <p>4 兵庫県からの職員等派遣状況</p> <p>5 関西広域連合構成府県の被災地支援状況について</p>	<p>1 気仙沼市・石巻市・南三陸町の現地支援本部からの報告（5 / 2 ~ 5 / 7）</p> <p>2 利用状況及び被災地のボランティア受入状況の概要</p> <p>3 阪神・淡路大震災での対応や教訓を踏まえ、東日本大震災との相違点にも配慮した提案（4 / 1 4 の提案とリンク）</p> <p>4 短期派遣及び地方自治法に基づく派遣（5 / 6 時点）の状況</p> <p>5 構成各府県の被災地支援状況（5 / 1 時点）</p>
19 回	5 月 16 日	<p>1 宮城県現地支援本部の状況</p> <p>2 気仙沼市における簡易シャワーの設置について</p> <p>3 東北自動車道ボランティア・インフォメーションセンターの利用実績と成果について</p> <p>4 東日本大震災兵庫県内避難者のコンサート招待について</p> <p>5 東日本大震災被災者向け非常勤嘱託員の採用について</p> <p>6 相談支援専門員の派遣について</p> <p>7 医療救護班による支援活動の一部終了について</p> <p>8 福島県への放射線技師職員の派遣について</p> <p>9 岩手・宮城・福島被災地応援 東北物産展 in 兵庫（そごう会場）について</p>	<p>1 気仙沼市・石巻市・南三陸町の現地支援本部からの報告（5 / 8 ~ 5 / 1 2）</p> <p>2 (株)ノーリツから提供のあった簡易シャワーの設置場所の決定</p> <p>3 利用状況、センター機能については地元へ引継ぎ</p> <p>4 兵庫県立の芸術文化施設等で実施するコンサートへの招待</p> <p>5 福島県から兵庫県内の県営住宅に避難している被災者を採用</p> <p>6 5 / 1 7 ~ 5 / 2 1、宮城県からの要請に応じ、相談支援事業所の支援のため、相談支援専門員1名を派遣</p> <p>7 南三陸町の仮設診療所を5 / 1 3 に終了。他の2避難所については5月末まで継続</p> <p>8 5 / 1 3 ~ 6 / 1、厚生労働省の要請に応じ、放射線技師職員6名を派遣</p> <p>9 5 / 2 4 ~ 5 / 3 0、そごう神戸店にて、東北物産展を開催</p>

回数	開催月日	議 題	協 議 等 概 要
		<p>10 (株)千石からのカセットコンロ・ボンベの提供について</p> <p>11 東日本大震災避難者の子供たちとその家族の「尼崎スポーツの森」への招待</p> <p>12 兵庫県からの職員等派遣状況</p> <p>13 関西広域連合構成府県の被災地支援状況について</p>	<p>10 (株)千石から提供のあった「カセットコンロ・ボンベ」を石巻市及び岩手県に対し提供</p> <p>11 6/5、避難者の子供たちとその家族を対象とした行事を開催</p> <p>12 短期派遣及び地方自治法に基づく派遣(5/13時点)の状況</p> <p>13 構成各府県の被災地支援状況(5/8時点)</p>
20回	5月23日	<p>1 宮城県現地支援本部の状況</p> <p>2 家屋被害調査にかかる宮城県仙台市への職員の派遣について</p> <p>3 工業製品の放射線検査状況について</p> <p>4 富永貿易(株)からのパスタ・ソースの提供について</p> <p>5 被災企業へのオフィス等の一時的な提供について</p> <p>6 陸前高田市立博物館の植物標本レスキューについて</p> <p>7 兵庫県からの職員等派遣状況</p> <p>8 関西広域連合構成府県の被災地支援状況について</p>	<p>1 気仙沼市・石巻市・南三陸町の現地支援本部からの報告(5/13～5/20)</p> <p>2 5/28～6/5、仙台市からの要請に応じ、家屋被害調査等のため、県・市町職員27名を派遣</p> <p>3 県内企業の放射線検査受検の状況報告</p> <p>4 富永貿易(株)から提供申し出のあった「パスタ・ソース」を石巻市及び東松島市に対し提供</p> <p>5 合同会社 神戸HLプロパティーズより提供申し出があった物件を一時的な避難操業のオフィスとして提供</p> <p>6 陸前高田市立博物館の被災資料の修復についての協力依頼に応じて、5/17より支援開始</p> <p>7 短期派遣及び地方自治法に基づく派遣(5/20時点)の状況</p> <p>8 構成各府県の被災地支援状況(5/15時点)</p>
21回	5月30日	<p>1 宮城県現地支援本部の状況</p> <p>2 兵庫県内避難者への生活家電等の支援</p> <p>3 歯科衛生士の派遣について</p> <p>4 動物愛護管理業務担当職員の派遣について</p> <p>5 被災農業者に対する支援策の検討について</p> <p>6 東日本大震災に係る県内避難者への県立美術館・博物館への招待について</p>	<p>1 気仙沼市・石巻市・南三陸町の現地支援本部からの報告(5/21～5/27)</p> <p>2 兵庫県内への避難世帯に対する生活家電等の支援の状況</p> <p>3 6/2より、石巻市の要請に応じ、歯科衛生士1名を派遣</p> <p>4 6月上旬より、環境省からの協力依頼に応じ、犬・ねこの収容活動を行うため、動物愛護担当職員を派遣</p> <p>5 5/25～5/27、現地の状況等についての調査結果報告</p> <p>6 県内への避難者を県立美術館及び博物館に招待</p>

回数	開催月日	議 題	協 議 等 概 要
21 回	5 月 30 日	7 兵庫県からの職員等派遣状況 8 関西広域連合構成府県の被災地支援状況について	7 短期派遣及び地方自治法に基づく派遣（5/27時点）の状況 8 構成各府県の被災地支援状況（5/22時点）
22 回	6 月 6 日	1 宮城県現地支援本部の状況 2 宮城県及び北部沿岸市町等への地方自治法に基づく派遣の状況 3 東日本大震災に対する青少年本部の支援について 4 東日本大震災兵庫県内避難者の「喜歌劇「こうもり」」公開リハーサルへの招待について 5 加工食品の放射能検査協力について 6 東日本大震災に対する県内主要経済団体の対応状況 7 キンボシ(株)からの間切小刀の提供について 8 兵庫県からの職員等派遣状況 9 関西広域連合構成府県の被災地支援状況について	1 気仙沼市・石巻市・南三陸町の現地支援本部からの報告(5/28～6/3) 2 カウンターパートごとの派遣状況一覧 3 青少年本部の支援実績及び、現在準備中の支援事業の報告 4 県内避難者を芸術文化センターが実施する喜歌劇の公開リハーサルへの招待 5 6月中旬より、福島県からの依頼に応じ、加工食品全般の検査協力を実施 6 (公財)ひょうご産業活性化センター及び商工会議所等の対応状況の報告 7 キンボシ(株)より、被災漁業者向けに提供申し出のあった「間切小刀」を宮城県漁業協同組合に提供 8 短期派遣及び地方自治法に基づく派遣（6/3時点）の状況 9 構成各府県の被災地支援状況（5/29時点）
23 回	6 月 13 日	1 宮城県現地支援本部の状況 2 東日本大震災に係る兵庫県内避難者の登録状況 3 手話通訳職員等の派遣 4 兵庫県音楽療法士の派遣について 5 医療救護班による支援活動の終了について 6 保健師による支援体制の変更について 7 復興に向けたまちづくりへの10の提案・5つの対策	1 気仙沼市・石巻市・南三陸町の現地支援本部からの報告(6/4～6/11) 2 全国避難者情報システムによる登録状況（6/3時点） 3 6/17～6/30、被災地からの要請に応じ、手話通訳者を名取市に派遣 4 6/27～6/29の間、阪神・淡路大震災の経験を踏まえ、兵庫県音楽療法士を気仙沼市に派遣 5 石巻中学校を拠点とする救護活動を6/19に、石巻市立鹿妻小学校を拠点とする救護活動を6/29に終了 6 厚生労働省の要請に応じ、8月末まで派遣期間を延長するとともに、避難所数の減少等を踏まえ、7/1より派遣人員の見直しを実施 7 今後のまちづくりに向けた具体的な提案と実務上の対策を提示

回数	開催月日	議 題	協 議 等 概 要
23 回	6 月 13 日	<p>8 東日本大震災兵庫県内避難者の「親子ふれあい いきいき わくわく野球観戦」への招待について</p> <p>9 兵庫県からの職員等派遣状況</p> <p>10 関西広域連合構成府県の被災地支援状況について</p>	<p>8 県内に避難している親子を対象に、野球観戦に招待</p> <p>9 短期派遣及び地方自治法に基づく派遣（6/10時点）の状況</p> <p>10 構成各府県の被災地支援状況（6/5時点）</p>
24 回	6 月 20 日	<p>1 宮城県現地支援本部の報告</p> <p>2 県外避難者の里帰りボランティアの募集について</p> <p>3 環境ボランティア「縁」からの支援物資の提供について</p> <p>4 神戸フロイデ合唱団'11サマーコンサートへのご招待について</p> <p>5 こころのケア支援活動について</p> <p>6 県住宅供給公社が管理する民間賃貸住宅の応急仮設住宅としての提供について</p> <p>7 東日本大震災避難者の方々への「花・みどり・ふれあい体験」への招待</p> <p>8 公立学校教員及び教員OBの派遣について</p> <p>9 県立歴史博物館から岩手県立博物館への文化財等の救援資材の提供について</p> <p>10 兵庫県からの職員等派遣状況</p> <p>11 兵庫県内避難者の登録状況</p> <p>12 関西広域連合の被災地支援状況</p>	<p>1 気仙沼市・石巻市・南三陸町の現地支援本部からの報告(6/12～6/18)</p> <p>2 福島県の県外避難者からボランティアを募集し、7/8～7/11、福島県内でのボランティア活動を実施</p> <p>3 三木市の環境ボランティア「縁」より無償提供された「EMボカシ」を石巻市及び七ヶ浜町へ6/22に搬送</p> <p>4 県内避難者を神戸フロイデ合唱団のコンサートへ招待</p> <p>5 仙台市の要請に応じ派遣しているこころのケアチームの支援活動を6/28に終了</p> <p>6 県公社が民間から借り上げている賃貸住宅を県が借り上げ、被災者に対して提供</p> <p>7 県内避難者の心のケアの一環として、園芸療法の手法を活用する行事に招待</p> <p>8 宮城県教育委員会からの要請に応じ、7/1～3/31、教員2名を、6/23～7/16、教員OB2班2名を派遣</p> <p>9 県立歴史博物館が所蔵する文化財の梱包・保管に用いる資材を提供</p> <p>10 短期派遣及び地方自治法に基づく派遣（6/17時点）の状況</p> <p>11 全国避難者情報システムによる登録状況（6/10時点）</p> <p>12 構成各府県の被災地支援状況（6/12時点）</p>
25 回	6 月 27 日	<p>1 宮城県現地支援本部の報告</p> <p>2 一時遠隔地避難所（県立淡路高校旧一宮高校）への被災地生徒の合宿受入について</p> <p>3 東日本大震災被災農業者に対する支援策について</p>	<p>1 気仙沼市・石巻市・南三陸町の現地支援本部からの報告(6/19～6/25)</p> <p>2 8月初旬～下旬、一時遠隔地避難所を合宿練習等に活用するため、被災地の生徒、教師、保護者等の受入を実施</p> <p>3 被災地での広報状況の報告</p>

回数	開催月日	議 題	協 議 等 概 要
25 回	6 月 27 日	4 兵庫県からの職員等派遣状況 5 兵庫県内避難者の登録状況 6 関西広域連合の被災地支援状況	4 短期派遣及び地方自治法に基づく派遣 (6 / 2 4 時点) の状況 5 全国避難者情報システムによる登録状況 (6 / 1 7 時点) 6 構成各府県の被災地支援状況 (6 / 1 9 時点)
26 回	7 月 4 日	1 宮城県現地支援本部の報告 2 里帰りボランティアの派遣について 3 東日本大震災兵庫県内避難者のコンサート・公演への招待について 4 東日本大震災兵庫県内避難者に対する「劇団『夢』サーカス」への入団案内について 5 障害者施設職員の派遣 6 ひとく復興支援プロジェクト「ひとくキッズ・キャラバン in 仙台」について 7 東日本大震災による水損資料救済への協力について 8 兵庫県からの職員等派遣状況 9 兵庫県内避難者の登録状況 10 関西広域連合の被災地支援状況	1 気仙沼市・石巻市・南三陸町の現地支援本部からの報告(6 / 2 6 ~ 7 / 2) 2 第 1 回里帰りボランティア(7 / 8 ~ 7 / 1 1) の募集結果 3 県内避難者を各種コンサート・公演に招待 4 県内に避難されている小学生～大学生の入団を募集 5 厚生労働省の要請に応じ、6 / 2 6 ~ 7 / 2、きょうされん会員施設職員 2 名を派遣 6 兵庫県立人と自然の博物館が行っている生涯学習の支援活動を宮城県仙台市で実施 7 陸前高田市・大船渡市・気仙沼市から救済した歴史資料の保存処理作業に協力 8 短期派遣及び地方自治法に基づく派遣 (7 / 1 時点) の状況 9 全国避難者情報システムによる登録状況 (6 / 2 4 時点) 10 構成各府県の被災地支援状況 (6 / 2 6 時点)
27 回	7 月 11 日	1 宮城県現地支援本部の報告 2 (株)洲本整備機製作所からのミスト発生機の提供について 3 アース製薬株式会社による被災地支援について 4 東日本大震災被災農業者に対する支援策の取組状況について 5 震災・学校支援チーム(E A R T H) の派遣について 6 文化財レスキューに係る職員の派遣について	1 気仙沼市・石巻市・南三陸町の現地支援本部からの報告(7 / 3 ~ 7 / 1 0) 2 (株)洲本整備機製作所から提供申し出のあったミスト発生機等を宮城県内避難所等に設置 3 アース製薬(株)において、被災地で大量発生している害虫対策としてアースノーマット等の製品を提供 4 新・農業人フェア 2011(仙台市) への出展及び、現在の取組状況 5 石巻市・気仙沼市・南三陸町へ 4 泊 5 日で派遣 6 被災地の美術作品、博物館資料等の整理及び洗浄等を行う職員を宮城県亘理町・岩手県陸前高田市・岩手県へ派遣

回数	開催月日	議 題	協 議 等 概 要
27 回	7 月 11 日	7 兵庫県からの職員等派遣状況 8 兵庫県内避難者の登録状況 9 関西広域連合の被災地支援状況	7 短期派遣及び地方自治法に基づく派遣（7/8 時点）の状況 8 全国避難者情報システムによる登録状況（7/1 時点） 9 構成各府県の被災地支援状況（7/3 時点）
28 回	7 月 19 日	1 宮城県現地支援本部の報告 2 阪神・淡路大震災の経験・教訓発信事業(仮)「ひょうごまちづくりコンサルチーム派遣事業」 3 一時遠隔地避難所（県立淡路高等学校旧一宮校）での合宿参加校の決定 4 「仙台七夕花火祭」のボランティア募集について 5 大阪湾フェニックス等を活用した関西でのがれき処理の促進について（提案） 6 兵庫県からの職員等派遣状況 7 兵庫県内避難者の登録状況 8 関西広域連合の被災地支援状況	1 気仙沼市・石巻市・南三陸町の現地支援本部からの報告(7/11～7/17) 2 阪神・淡路大震災における復興まちづくりを経験した専門家チームを派遣し、住民主体の復興まちづくりを支援 3 福島県の3つの高校を一時避難所で受け入れる合宿参加校として決定 4 第2回里帰りボランティア(8/4～8/7)を募集 5 焼却灰を大阪湾フェニックスの処分地に埋立処分することを提案 6 短期派遣及び地方自治法に基づく派遣（7/15 時点）の状況 7 全国避難者情報システムによる登録状況（7/8 時点） 8 構成各府県の被災地支援状況（7/10 時点）
29 回	7 月 25 日	1 宮城県現地支援本部の報告 2 芸術文化を生かした東日本大震災被災地支援活動について 3 東日本大震災被災者へのリハ支援に係る職員の派遣について 4 被災地企業の県内立地について 5 東日本大震災被災農業者に対する支援策の取組状況について 6 文化財レスキューに係る職員の派遣について 7 兵庫県からの職員等派遣状況 8 兵庫県内避難者の登録状況 9 関西広域連合の被災地支援状況	1 気仙沼市・石巻市・南三陸町の現地支援本部からの報告(7/18～7/24) 2 被災地へのアウトリーチ活動や仙台の演劇団の兵庫公演を支援 3 8/12～8/20、県立リハビリテーション中央病院の医療スタッフ2名を石巻市の福祉避難所に派遣 4 福島県内の工場の創業が困難となった丸一(株)の新工場がたつの市に立地 5 新・農業人フェア2011(仙台市)への出展等の取組状況 6 地質資料の整理及び洗浄等の作業に従事する職員を10/4～10/7、岩手県陸前高田市に派遣 7 短期派遣及び地方自治法に基づく派遣（7/22 時点）の状況 8 全国避難者情報システムによる登録状況（7/15 時点） 9 構成各府県の被災地支援状況（7/17 時点）

回数	開催月日	議 題	協 議 等 概 要
30 回	8 月 1 日	1 宮城県現地支援本部の報告 2 一時遠隔地避難所（県立淡路高校旧一宮校）への被災地生徒の合宿受入について 3 兵庫県からの職員等派遣状況 4 兵庫県内避難者の登録状況 5 関西広域連合の被災地支援状況	1 気仙沼市・石巻市・南三陸町の現地支援本部からの報告(7/25～7/31) 2 移動スケジュール、本県高校生との交流試合等、合宿日程の調整結果 3 短期派遣及び地方自治法に基づく派遣(7/29時点)の状況 4 全国避難者情報システムによる登録状況(7/22時点) 5 構成各府県の被災地支援状況(7/24時点)
31 回	8 月 8 日	1 宮城県現地支援本部の報告 2 「自治体災害対策全国会議」の開催について 3 東日本大震災兵庫県内避難者のコンサート・公演への招待について 4 地域型仮設住宅運営アドバイザーの派遣について 5 LED照明灯の提供について 6 放射線セシウム暫定規制値を超える疑いのある牛肉の県内流通状況等について 7 兵庫県からの職員等派遣状況 8 兵庫県内避難者の登録状況 9 関西広域連合の被災地支援状況	1 気仙沼市・石巻市・南三陸町の現地支援本部からの報告(8/1～8/7) 2 全国の自治体職員が被災地への支援策や今後予想される巨大災害等への備えについて考える全国会議を9/8～9/9に神戸市において開催 3 県内避難者を各種コンサート・公演に招待 4 宮城県7市町の要請に応じ、阪神・淡路大震災の際に仮設住宅運営に携わった人材の派遣を検討 5 (株)サンライトから提供のあったLED照明灯を南三陸町へ提供 6 兵庫県内における流通状況及び今後の牛肉の放射能検査について現時点の状況を報告 7 短期派遣及び地方自治法に基づく派遣(8/5時点)の状況 8 全国避難者情報システムによる登録状況(7/29時点) 9 構成各府県の被災地支援状況(7/31時点)
32 回	8 月 17 日	1 宮城県現地支援本部の報告 2 一時遠隔避難所（県立淡路高校旧一宮校）への被災地生徒の合宿について 3 家屋被害調査にかかる宮城県多賀城市への職員の派遣について 4 兵庫県立ピッコロ劇団による被災地激励活動について	1 気仙沼市・石巻市・南三陸町の現地支援本部からの報告(8/8～8/15) 2 合宿の開催結果 3 宮城県多賀城市の要請に応じ、家屋被害の再調査業務について、8/18～9/1、計30名の県・市町職員を派遣 4 兵庫県立ピッコロ劇団が8/19～8/21、宮城県仙台市において、被災地の激励活動を実施

回数	開催月日	議 題	協 議 等 概 要
32 回	8 月 17 日	5 (株)光生創による臭気除去活動について 6 東日本大震災にかかる兵庫県体育指導委員によるボランティア活動について 7 兵庫県からの職員等派遣状況 8 兵庫県内避難者の登録状況 9 関西広域連合の被災地支援状況	5 (株)光生創から提供のあった光触媒消臭液を東松島市へ提供 6 8/26～8/28、兵庫県内体育指導委員有志が避難所を訪問し、スポーツの機会を提供 7 短期派遣及び地方自治法に基づく派遣(8/12時点)の状況 8 全国避難者情報システムによる登録状況(8/5時点) 9 構成各府県の被災地支援状況(8/14時点)
33 回	8 月 22 日	1 宮城県現地支援本部の報告 2 東日本大震災県内避難者のコンサートへの招待について 3 保健師による支援体制について 4 東日本大震災被災地応援ツアーの実施について 5 東日本大震災被災農業者に対する支援策の取組状況について 6 東日本大震災に係る「ひょうごまちづくり専門家」の派遣要請の受付開始について 7 文化財レスキューに係る職員の派遣について 8 県立人と自然の博物館研究員の派遣について 9 地域型仮設住宅運営アドバイザー派遣について 10 兵庫県からの職員等派遣状況 11 兵庫県内避難者の登録状況 12 関西広域連合の被災地支援状況	1 気仙沼市・石巻市・南三陸町の現地支援本部からの報告(8/16～8/21) 2 県内避難者を各種コンサート・公演に招待 3 厚生労働省の要請に応じ、9月以降、気仙沼市に保健師を派遣 4 「がんばろう東北」被災地ツアー支援事業」を活用して実施する「東日本大震災被災地応援ツアー」の報告 5 新・農業人フェア2011(仙台市)への出展及び復興状況等調査の報告 6 阪神・淡路大震災における復興まちづくりを経験したコンサルタント等の専門家の派遣要請の受付を開始 7 美術品の修復及び民族資料の洗浄・整理の作業に従事する職員を8/25～9/2、岩手県・陸前高田市に派遣 8 (財)河川環境管理財団の要請に応じ、現地調査の指導に従事する職員を8/27～8/28、宮城県に派遣 9 阪神・淡路大震災時に仮設住宅運営に携わった社会福祉法人職員を8/24～8/26、宮城県石巻市に派遣 10 短期派遣及び地方自治法に基づく派遣(8/19時点)の状況 11 全国避難者情報システムによる登録状況(8/12時点) 12 構成各府県の被災地支援状況(8/14時点)
34 回	9 月 5 日	1 宮城県現地支援本部の報告 2 「がんばろう東日本！アート支援助成事業」の実施状況について	1 気仙沼市・石巻市・南三陸町の現地支援本部からの報告(8/22～9/4) 2 助成事業採択団体の結果報告

回数	開催月日	議 題	協 議 等 概 要
34 回	9 月 5 日	<p>3 東北六県の物産展の実施について</p> <p>4 景観園芸及び園芸療法を活用した被災者支援</p> <p>5 暮らしサポート隊「みちのく・だんわ室」の開催 - 明石海峡大橋を渡り淡路景観園芸学校へ行きましょう -</p> <p>6 兵庫県からの職員等派遣状況</p> <p>7 兵庫県内避難者の登録状況</p> <p>8 関西広域連合の被災地支援状況</p>	<p>3 そごう神戸店において、9/7～9/13の間、東北六県の物産展を開催</p> <p>4 9/4～9/6、淡路景観園芸学校の教員等を被災地に派遣し、花と緑を活用する心のケアを中心とした園芸療法体験研修会を開催</p> <p>5 兵庫県内被災者の心のケアの一環として、兵庫県立淡路景観園芸学校にて、園芸療法の手法を活用する行事を開催</p> <p>6 短期派遣及び地方自治法に基づく派遣（9/2時点）の状況</p> <p>7 全国避難者情報システムによる登録状況（8/26時点）</p> <p>8 構成各府県の被災地支援状況（8/28時点）</p>
35 回	9 月 12 日	<p>1 宮城県現地支援本部の報告</p> <p>2 復旧・復興期における支援について</p> <p>3 東日本大震災により発生したがれきの処理支援（破碎機の提供）について</p> <p>4 ひょうごまちづくりコンサルチームの第1次派遣について</p> <p>5 児童生徒等への心のケアについて（スクールカウンセラーの追加派遣）</p> <p>6 兵庫県からの職員等派遣状況</p> <p>7 兵庫県内避難者の登録状況</p> <p>8 関西広域連合の被災地支援状況</p>	<p>1 気仙沼市・石巻市・南三陸町の現地支援本部からの報告(9/5～9/9)</p> <p>2 今後の支援として、兵庫県にしかできない支援に重点をおいて支援を継続するとともに、職員を中長期に派遣</p> <p>3 近畿工業(株)より二軸せん断式破碎機を10/1～3/31、仙台市に無償貸与</p> <p>4 9/18～10/10、コンサル3チームを宮城県南三陸町・気仙沼市・名取市に派遣</p> <p>5 宮城県からの要請に応じ、本県の臨床心理士の資格を持つスクールカウンセラーを宮城県の公立学校へ派遣</p> <p>6 短期派遣及び地方自治法に基づく派遣（9/9時点）の状況</p> <p>7 全国避難者情報システムによる登録状況（9/2時点）</p> <p>8 構成各府県の被災地支援状況（9/4時点）</p>
36 回	9 月 20 日	<p>1 宮城県現地支援本部の報告</p> <p>2 東日本大震災におけるひょうご震災記念21世紀研究機構の取組について</p> <p>3 兵庫県被災地支援総合相談窓口〔ワンストップ〕について</p>	<p>1 気仙沼市・石巻市・南三陸町の現地支援本部からの報告(9/10～9/16)</p> <p>2 東日本大震災発生後から半年間における、機構の取組状況の報告</p> <p>3 局面の変化に応じた支援やアドバイス等を継続的に実施し、被災自治体からの相談等に一元的に対応する窓口の設置</p>

回数	開催月日	議 題	協 議 等 概 要
		<p>4 南三陸町への保健師の派遣について</p> <p>5 漁業者間の支援活動について</p> <p>6 兵庫県からの職員等派遣状況</p> <p>7 兵庫県内避難者の登録状況</p> <p>8 関西広域連合の被災地支援状況</p>	<p>4 宮城県南三陸町からの要請に応じ、地域サポートセンターの立ち上げ等のため、10/3から保健師を派遣</p> <p>5 中古漁船の斡旋・義援金・漁具の提供による支援活動の状況報告</p> <p>6 短期派遣及び地方自治法に基づく派遣(9/16時点)の状況</p> <p>7 全国避難者情報システムによる登録状況(9/9時点)</p> <p>8 構成各府県の被災地支援状況(9/11時点)</p>
37回	9月26日	<p>1 宮城県現地支援本部の報告</p> <p>2 東日本大震災文化財建造物復旧支援事業(文化財ドクター派遣事業)に係る職員の派遣について</p> <p>3 兵庫県からの職員等派遣状況</p> <p>4 兵庫県内避難者の登録状況</p> <p>5 関西広域連合の被災地支援状況</p>	<p>1 気仙沼市・石巻市・南三陸町の現地支援本部からの報告(9/17～9/23)</p> <p>2 文化庁の要請に応じ、文化財建造物の専門職員を宮城県及び福島県に派遣</p> <p>3 短期派遣及び地方自治法に基づく派遣(9/23時点)の状況</p> <p>4 全国避難者情報システムによる登録状況(9/16時点)</p> <p>5 構成各府県の被災地支援状況(9/18時点)</p>
38回	10月4日	<p>1 宮城県現地支援本部の報告</p> <p>2 南三陸町への設置型コンテナハウスの無償貸与について</p> <p>3 福島県からの被災農業者の受け入れについて</p> <p>4 ツイン型土地区画整理事業と防災集団移転促進事業の合併施行について</p> <p>5 東日本大震災被災者の県営住宅への入居要件の変更について</p> <p>6 文化財レスキューに係る職員の派遣について</p> <p>7 兵庫県からの職員等派遣状況</p> <p>8 兵庫県内避難者の登録状況</p> <p>9 関西広域連合の被災地支援状況</p>	<p>1 気仙沼市・石巻市・南三陸町の現地支援本部からの報告(9/24～9/30)</p> <p>2 (株)新井組が製作したコンテナハウスを10/6～3/31、無償で貸与</p> <p>3 被災農業者等就農支援事業を活用し、福島県からの被災農業者2名の受け入れを決定</p> <p>4 市街地の復興と住民の高台移転、安全な市街地への移転等の選択肢を確保するため両事業の併用を提案</p> <p>5 被災証明を所持し、かつ原発を原因とした福島県からの避難者を県営住宅の入居対象者に拡大</p> <p>6 地質資料の整理及び洗浄の作業に従事する職員を10/4～10/7、岩手県陸前高田市に派遣</p> <p>7 短期派遣及び地方自治法に基づく派遣(9/30時点)の状況</p> <p>8 全国避難者情報システムによる登録状況(9/23時点)</p> <p>9 構成各府県の被災地支援状況(10/2時点)</p>

回数	開催月日	議 題	協 議 等 概 要
39 回	10 月 11 日	1 宮城県現地支援本部の報告 2 南三陸町への保健師の派遣について 3 東日本大震災の復興支援「観望会」「星空教室」の開催結果について 4 兵庫県からの職員等派遣状況 5 兵庫県内避難者の登録状況 6 関西広域連合の被災地支援状況	1 気仙沼市・石巻市・南三陸町の現地支援本部からの報告(10/1～10/9) 2 南三陸町の要請に応じ、3月末までの間、保健師2名を月1回派遣 3 被災地の小学校、仮設住宅等において、西はりま天文台公園職員が開催した「観望会」「星空教室」の結果報告 4 短期派遣及び地方自治法に基づく派遣(10/7時点)の状況 5 全国避難者情報システムによる登録状況(9/30時点) 6 構成各府県の被災地支援状況(10/2時点)
40 回	10 月 17 日	1 宮城県現地支援本部の報告 2 東日本大震災兵庫県義援金の受付状況及び配分等について 3 ひょうごまちづくりコンサルチームの第2次派遣について 4 東日本大震災に係る県内避難者への県立美術館・博物館への招待について 5 兵庫県からの職員等派遣状況 6 兵庫県内避難者の登録状況 7 関西広域連合の被災地支援状況	1 気仙沼市・石巻市・南三陸町の現地支援本部からの報告(10/8～10/14) 2 兵庫県義援金に寄せられた23億7千万円の配分先・基準等の決定及び、義援金の使途についての提案 3 10/24～10/28にかけて、コンサルチームを宮城県気仙沼市に派遣 4 県内避難者に対し、3月末まで使える共通利用券を配布 5 短期派遣及び地方自治法に基づく派遣(10/14時点)の状況 6 全国避難者情報システムによる登録状況(10/7時点) 7 構成各府県の被災地支援状況(10/9時点)
41 回	10 月 24 日	1 宮城県現地支援本部の報告 2 コミュニティ元気アップモデル事業実施団体の募集について 3 第11回兵庫県ボランティアの募集について 4 「がんばろう東日本！アート支援助成事業」の採択結果について 5 景観園芸及び園芸療法を活用した被災者支援事業 6 文化財レスキューに係る職員の派遣について	1 気仙沼市・石巻市・南三陸町の現地支援本部からの報告(10/15～10/21) 2 10/25～11/21、事業実施団体を募集 3 11/3～11/6、宮城県山元町へ清掃等を行うボランティアを募集 4 9/30に募集を終了した助成事業の採択結果 5 岩手県盛岡市へ淡路景観園芸学校の教員等を派遣し、被災者支援向けの園芸療法体験研修会を開催 6 民俗資料の整理及び洗浄の作業に従事する職員を10/24～10/28、岩手県陸前高田市に派遣

回数	開催月日	議 題	協 議 等 概 要
41 回	10 月 24 日	7 兵庫県公立学校教員の長期派遣について 8 兵庫県からの職員等派遣状況 9 兵庫県内避難者の登録状況 10 関西広域連合の被災地支援状況	7 宮城県仙台市教育委員会からの要請に応じ、11/1～3/31、現職教員を派遣 8 短期派遣及び地方自治法に基づく派遣（10/21時点）の状況 9 全国避難者情報システムによる登録状況（10/14時点） 10 構成各府県の被災地支援状況（10/16時点）
42 回	10 月 31 日	1 東日本大震災災害対策支援本部の今後の対応 2 東日本大震災の被災地支援の記録誌作成に付いて 3 兵庫県からの職員等派遣状況 4 兵庫県内避難者の登録状況 5 関西広域連合の被災地支援状況	1 現地支援本部の撤収に伴い、今後は支援要員の中長期派遣への移行、総合相談窓口の設置、現地連絡員の配置を実施 2 被災地の緊急・応急対応期における支援活動の経験や教訓を総括し、今後の大規模災害対策に生かすため、記録誌を作成 3 短期派遣及び地方自治法に基づく派遣（10/28時点）の状況 4 全国避難者情報システムによる登録状況（10/21時点） 5 構成各府県の被災地支援状況（10/23時点）

記者発表（資料配布）				
月/日	担当課（室）係名	T E L	発表者氏名	その他の配布先
3/22 （火）	関西広域連合広域防災局（兵庫県） （兵庫県災害対策課被災者支援参事）	078-362-9862 （内線：5332）	被災者支援参事 山田 聖一 （係長 栗田 直樹）	—

**関西広域連合宮城チーム
宮城県北部沿岸市町支援本部の設置**

資料は別添のとおりです。

- 1 関西広域連合宮城チーム宮城県北部沿岸市町支援本部の設置
- 2 関西広域連合宮城チーム 宮城県北部沿岸市町支援隊の出発式

関西広域連合宮城チーム 宮城県北部沿岸市町支援本部の設置

宮城県庁内に設置している関西広域連合宮城チーム現地支援本部に加えて、被災地の現場ニーズに即応するため、宮城県北部沿岸3市町に支援本部を開設し、被災市町の支援ニーズ調査、避難所の巡回・運営ノウハウの伝達、保健・医療・福祉、仮設住宅、ガレキ処理、ボランティアコーディネートなど専門的な相談・対応により被災地の課題解決を直接支援する。

1 体制（県職員等：15人程度×3箇所）

- | | |
|--------------|--|
| (1) 統括兼総合支援員 | (2) 情報収集等連絡員
(3) ロジ担当
(4) 教育支援員
(5) ボランティア統括コーディネーター
(6) 避難所運営支援員
(7) 保健・医療・福祉連絡員
(8) ハード対策支援員
・ 仮設住宅等住宅対策
・ ガレキ処理等環境対策
(9) 保健師
(10) 自動車運転担当 |
|--------------|--|

2 開設年月日

平成23年3月23日(水)

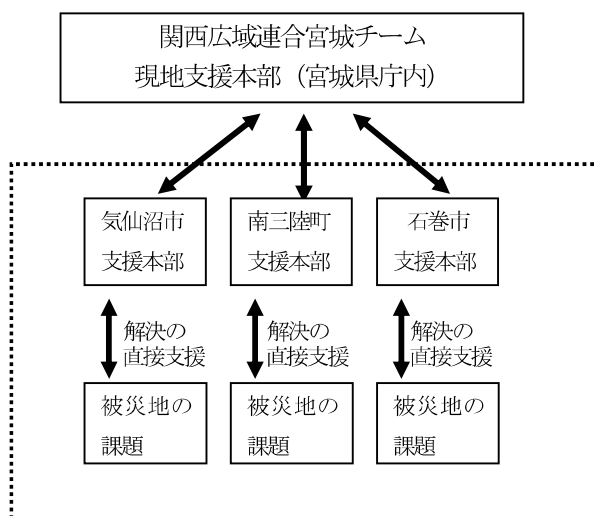
3 開設場所

気仙沼市役所周辺会議室内
 石巻市役所内会議室（女川町、東松島市の支援を含む）
 南三陸町総合体育館周辺にテント設営

4 職員派遣

- ・先遣隊(上記1-(1)～(3), (10))
 平成23年3月22日(火)午後3時 出発 ～ 3月30日(水)帰県 以降1週間程度で入替
- ・本 隊(上記1-(4)～(9))
 平成23年3月23日(水)午後3時 出発 ～ 同 上

【全体スキーム】



関西広域連合宮城チーム 宮城県北部沿岸市町支援隊の出発式について

本日、標記出発式を下記のとおり開催します。

記

- 1 日 時 平成23年3月22日（火） 15：00から
- 2 場 所 兵庫県庁2号館1階南側玄関前
- 3 出席者 知事、防災監、支援隊隊員（県職員） ほか
- 4 出発者 気仙沼市支援本部（4名）
本部長 鬼頭哲也（兵庫陶芸美術館副館長）
南三陸町支援本部（4名）
本部長 吉本 義幸（北播磨県民局副局長）
石巻市支援本部（4名）
本部長 崎山 泰弘（西播磨県民局県民室長）

「徳島県被災地応援派遣チーム」第一陣派遣者名簿

班	部局	所属	職	氏名 (○はリーダー)	職種
気 仙 沼 市	企画総務部 (監察局・出納局・人委・ 監査・議会・企業局含む)	総務課	課長補佐	○中西 洋一	事務
		人事課	主任	松浦 正治	事務
		職員厚生課	主任	篠原 実	事務
	県民環境部・商工労働部 (労委含む)	とくしま文化振興課	副課長	町田 豊治	事務
		商工政策課	主事	渡側 裕貴	事務
南 三 陸 町	農林水産部 (海区含む)	とくしまブランド戦略課 安全安心農業推進室	室長補佐	○吉田 良	農業
		農業基盤整備課	係長	小原 啓靖	農業
		農林水産政策課	主任主事	堀部 泰明	事務
	南部総合県民局	南部総合県民局企画振興部 <美波>	主任主事	笹川 裕次	事務
		南部総合県民局農林水産部 <美波>	主任主事	竹内 章	水産
石 巻 市	県土整備部 (収用含む)	都市計画課	課著補佐	○旭 仁史	土木
		建築管理課建設業振興指導室	主任主事	原田 英治	事務
		運輸政策課	主任主事	新原 茂樹	事務
	西部総合県民局	西部総合県民局 企画振興部<美馬>	主任主事	三好 悠	林業
		西部総合県民局 企画振興部<美馬>	主事	横田 徹生	事務

気仙沼市支援本部 (本庁統括者 藤原災害対策局長)

設置場所：宮城県気仙沼市八日町一丁目1番1号

区分	氏名	県or市	所属	職		
宮城県	気仙沼市長			菅原 茂	市長	
	気仙沼市副市長			加藤 慶太	副市長	
	気仙沼市総務部 総務課長			赤川 郁夫	総務課長	
兵庫県	◎統括	県	兵庫県陶芸美術館	鬼頭 哲也	副館長	*3/22 出発済
	◎情報収集等連絡員	県	総合農政課研究調整係	福井 昌樹	課長補佐	1
	◎ロジ担当	県	県土整備部総務課 経理第1係	安田 桂介	主任	1
	保健・医療・ 福祉連絡員	県	薬務課薬物対策係	臣永 和夫	主査	
	仮設住宅等住宅対策	県	建築指導課	澤田 純一	主査	
	ガレキ処理等環境対策	県	ひょうご環境創造協会・ 再資源化情報担当	寺谷 保	参事 (OB)	
	教育支援員	県	義務教育課生徒指導係	檜本 由広	係長	
	ボランティア統括 コーディネーター	県	病院局管理課	原田 信也	主任	
	ボランティア統括 コーディネーター	県 社協	生活資金部	杉田 健治	副部長	◎現地合流
	避難所運営支援員	市町	明石市職員	山本浩造	次長	◎現地合流 ※明石市草
	避難所運営支援員	市町	明石市職員	河谷裕正	係長	◎現地合流 ※明石市草
	避難所運営支援員	市町	明石市職員	笹川洋一	主事	◎現地合流 ※明石市草
	避難所運営支援員	市町	明石市職員	丸山泰史	技師	◎現地合流 ※明石市草
	保健師	県	丹波健康福祉事務所	二位 ゆかり	専門員	
	保健師	県	加東健康福祉事務所	藤原 しげみ	担当課長補佐	
	◎自動車運転担当	県	管財課財産管理室 車両係	玉木 克則	技師	*3/22 出発済
	計	16名				

◎は先遣隊

南三陸町支援本部 (本庁統括者 上り口防災企画課長)

設置場所：宮城県本吉郡南三陸町志津川字塩入77番地

区分	氏名	県or市	所属	職		
宮城県	南三陸町長	佐藤 仁			町長	
	南三陸町副町長	遠藤 健治			副町長	
	南三陸町総務課長	佐藤 徳憲			総務課長	
	避難民応対班長	高橋 和清				
	避難民情報収集管理班長	三浦				
	連絡窓口 宮城県気仙沼地方振興事務所南三陸支所長 三塚氏 (役場に駐在中)					
衛星携帯： (町対策本部用) 個人携帯：						
兵庫県	◎統括	吉本 義幸	県	北播磨県民局	副局長	*3/22出張済
	◎情報収集等連絡員	木下 元	県	税務課課税第2係	課長補佐	〃
	◎ロジ担当	久保 大輔	県	企画県民部総務課 総務係	職員	〃
	保健・医療・ 福祉連絡員	中嶋 嘉彦	県	少子対策課少子計 画係	係長	
	仮設住宅等住宅対策	松浦 純	県	都市政策課	係長	
	ガレキ処理等環境対策	四方 俊郎	県	環境整備課環境影 響評価室	主幹	
	教育支援員	梶 浩康	県	吉川高等学校	事務長	
	ボランティア統括 コーディネーター	大橋 雅史	県	青少年課	職員	
	ボランティア統括 コーディネーター	谷口 弘	市 社協	三田市社会福祉協 議会	事務局長	◎現地合流
	避難所運営支援員	今井 繁信	市町	三木市企画管理部 危機管理課	課長	◎現地合流 ※三木市車
	避難所運営支援員	丸山 洋介	市町	三木市健康福祉部 障害福祉課	主事	◎現地合流 ※三木市車
	保健師	藤原 恵美子	県	高齢社会課高年保 健福祉係	課長補佐	
	保健師	岩崎 みちよ	県	芦屋健康福祉事務 所企画課	課長補佐	
	◎自動車運転担当	前川 欣也	県	管財課財産管理室 車両係	技師	*3/22出張済
計	14名					

◎は先遣隊

石巻市支援本部 (本庁統括者 藤原副防災監)

設置場所：宮城県石巻市穀町1-4番1号

区分	氏名	県or市	所属	職		
宮城県	石巻市長	亀山 紘			市長	
	石巻市副市長	北村 悦朗			副市長	
	石巻市総務部 人事課長	堀内 賢一			人事課長	
兵庫県	◎統括	崎山 泰弘	県	西播磨県民局県民室	室長	※3/22 出張済
	◎情報収集等連絡員	橋本 浩良	県	経営商業課診断・支援係	係長	11
	◎ロジ担当	荒井 智生	県	産業政策課産業・雇用係	主査	11
	保健・医療・福祉連絡員	馬場 吉平	県	生活衛生課食品衛生係	主査	
	仮設住宅等住宅対策	澁田 一郎	県	都市計画課開発指導室審査係	主査	
	ガレキ処理等環境対策	遠藤 英二	県	大気課	副課長	
	教育支援員	北川 真一郎	県	教育研修所高校教育研修課	課長	
	ボランティア統括コーディネーター	山本 龍太郎	県	国際交流協会多文化共生課	課長補佐	
	ボランティア統括コーディネーター	馬場 正一	県社協	地域福祉部	部長	
	避難所運営支援員	福井 泉	市町	佐用町・教育委員会	課長	◎佐用町車
	避難所運営支援員	幸田 和彦	市町	佐用町・三日月支所	室長補佐	◎佐用町車
	避難所運営支援員	高見 浩樹	市町	佐用町・企画防災課	室長補佐	◎佐用町車
	保健師	山根 敏子	県	龍野健康福祉事務所健康管理課	専門員	
	保健師	庄司 直子	県	健康増進課保健指導係	主査	
	◎自動車運転担当	原 知範	県	管財課財産管理室車両係	技師	※3/22 出張済
計	15名					

◎は先遣隊

支援本部 → 本庁連絡票

宮城県庁本部 ■気仙沼市 □石巻市 □南三陸町 □その他 ()

日時	平成23年 3月 24日		23時30分
連絡者	統括 奥頭 哲也	受信者	災害対策課
1	<p>市役所内連絡会議に出席（副市長が現況などを説明） 7:00～</p> <ul style="list-style-type: none"> 死者520人（前日518人） 不明者760人（ただし、これまでは不明者を公表していたが、「調査中」とすることになり、人数は公表しない） 電力は仮設鉄塔の建設により、岩崎、ツヤの変電所まで通電 地域コミュニティFM 11時に閉局（毎日10時から18時まで放送） 避難所でインフルエンザの発生が確認された 3月24日に宮城県知事来所予定（時間、訪問先は未定） 職員の給料が28日に振込み可能となった 土葬もやむを得ないとの考えで、625体の埋葬場所を確保 大島と気仙沼の間を「ひまわり」という船が運行中（1日3便） <p>○ 明石市職員到着 8:30</p> <p>○ 後発本庁到着 9:30</p> <p>その後全員で総合体育館（市役所から15分の距離）に行き、宿泊場所の確保</p> <p>○ 全員で市役所へ行き、各部署に分かれて応援。応援作業を通じて支援ニーズを把握 10:30</p> <p>保健医総福祉 1人</p> <p>保健師 2人 以上3人で高齢者担当部署へ</p> <p>仮設住宅など 1人</p> <p>互換処理 1人 以上2人で都市住宅担当部署へ</p> <p>教育支援 1人 教育委員会へ</p> <p>ボランティア 1人 企画部へ</p> <p>避難所支援 4人 人事係長が避難所へ案内（総務部門で避難所運営を担当）（明石市）</p> <p>徳島県派遣 5人 避難所運営支援および物資仕分け</p>		
2	<p>ボランティアセンターの立ち上げに向けた調整 12:30から</p> <p>ボランティアセンター立ち上げに向けて、3月23日から兵庫県社協職員が気仙沼市に入り、地元社協と既に協賛を始めていた。</p> <p>今回の応援隊の職員もその協議の中に入っていけるよう、見直しが行って、市、気仙沼市社協、兵庫県社協と調整した。</p> <p>その結果、兵庫県の出張職員がセンター立ち上げ作業に加わりやすいように担当職員の宿泊場所を市社協の仮事務所に移した（市社協支援の人がそこに集まっているため）</p>		

3	<p>支援物資の件で総務課長と協議 17:00</p> <p>「兵庫県から直接送ってほしい物資があれば、ダイレクトに気仙沼市に送ることで遅滞せず送ってほしい」旨を伝える。</p> <p>→ ありがたい話なので、関係者に周知すること</p>
4	<p>夜のミーティング（総合体育館内） 19:00～20:30</p> <p>日中各部署に分かれていた職員から、状況、支援ニーズの報告を受けた。</p> <p>〔医療・保健・福祉、保健師〕</p> <ul style="list-style-type: none"> 避難所を市職員と一緒に2箇所回った。 医療の状況としては、近くに自衛隊の診療所があったり、広島県の医療チームが入っていて、緊急的な医療は一応間に合っている状況。ただ、蒸は2、3日分しかなく、足りないと思われる。 保健師2人で健康相談を実施したところ、あっという間に長い列ができた。緊急の医療、重症医療は間に合っているようだが、軽い病気や不安などは我慢されているようだ。ある程度の人数の保健師の投入が必要と思われる。 <p>〔仮設住宅など〕</p> <ul style="list-style-type: none"> 避難所はピーク時の2万人が1万5千人になった。 市では、仮設が6000戸必要と考えているが、とりあえず、来週100戸着手の予定。場所探しが大変。 仮設を建てる業者側の人材が不足し、宮城県だけでなく他県の需要もある。東北地方の業者だけでは間に合わないと思われる。全国的に対応する必要があるのではないか。 次のステージとして、避難所から仮設住宅に移る際に意向調査を行う（ライフラインが戻れば自宅に戻るか、自宅を再建するか、仮設に入居するかなど今後の意向）。 15,000人に意向調査を行うとなると、かなりの手が必要となってくるので、その際の人的支援を宮城県に行っているとのこと。このあたりの作業で兵庫県も応援できるのではないか。 <p>〔互換処理〕</p> <ul style="list-style-type: none"> 互換処理は初歩の段階（道路をあけるための段階） 自分で互換を撤去しようという人も、互換をどこに持っていけばよいかわからず、持っていく場所がない。 市の職員も互換処理についての知識やノウハウ、法的な制度論などに詳しい人もいないので、宮城県との調整や交渉で困っているようだ。宮城県と気仙沼市との調整の際に気仙沼市側でいろいろ助言できる職員を送ってどうか。 <p>〔教育支援〕</p> <ul style="list-style-type: none"> 阪神淡路大震災では、避難所となった多くの学校で教員が避難所運営の重要な役割を担っていたが、ここではあまり教員の姿は見られない。 2箇所の避難所を回ったが、両方とも地域の住民がまとまって避難しているの、比較的落ち着いていた。

〔ボランティア〕	<ul style="list-style-type: none"> 兵庫県社協（全国社協の要請で入っている）と気仙沼市社協の協議に兵庫県が加わる形で、ボラセン立ち上げの準備を進めている。 健康管理センターで、できるだけ早い時期に立ち上げる方向で進めている（健康管理センターの1階が使用できるかが課題となっている。現在、1階は医療チームのDMATが使用） そこを本部にして、もう1箇所支所をつくる計画 ボラセンを現時点で開設すると、ガソリンの調達で難しい中、全国から大量のボランティアが来て、町の中が火混乱となるので、制限しながら、ボランティアを入れる必要がある。設備的に受け入れを広げるやり方が難しい。 <p>〔明石市（避難所支援）〕</p> <ul style="list-style-type: none"> 避難所全体として、どういうことを望まれるかを聞いた。 市の職員800人のうち、1/5くらいが避難所運営に手をとられている。その職員をこれからの復旧、復興業務を進めるため、市役所に戻りたいと考えているが、避難所の運営に職責がガッチリと組み込まれていたり、地域住民と地縁の中で無理が言えないなどで避難所運営から引き戻すことができない。 職員を引き戻すためには、避難所運営を避難者の自主運営にするか、外からボランティアを入れるかであるが、現時点ではどちらも難しそうである。 物資については、ほとんどの者は来ているが、数割的に足りないものがある。数割的に十分でないのと配布できない。 特に、今日訪問した避難所で、トイレトペーパー、ボックス、ティッシュ、使い捨ての紙皿、紙コップ、紙どんぶり、食パンに塗るジャムや蜂蜜が足りないと言ったので、物資の集積場にも行ったが、難かになかった。そのため、急遽、明石市に連絡し、これらを直接気仙沼市に送るよう指示した。 ただ、これらの物資は関西でも品薄状態と聞くので、兵庫県からも送ってほしい。 <ul style="list-style-type: none"> → 兵庫県からも直接気仙沼市に送るよう依頼すると回答（課長局長に物資送付を依頼） <p>〔徳島県〕</p> <ul style="list-style-type: none"> 気仙沼西高校で物資の仕分けの手伝いをした。 物資はけっこう来ているが、西高校は衣類中心の拠点であった。 <p>（※ 25日から、大島に船で渡って、大島の避難所運営の支援をお願いしたい旨の依頼が市役所からあり、徳島県からの支援職員5人はそちらで継続的に業務を行うこととなった）</p>
----------	--

支援本部 → 本庁連絡票

□宮城県庁本部 □気仙沼市 ■石巻市 □南三陸町 □その他()

日時	平成23年 3月 24日 24時00分		
連絡者	統括 崎山 泰弘	受信者	防災情報室
1 現場の状況 (市内の概況)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 道路上のガレキは撤去されつつあるが、海岸部の津波被害が大きかった箇所では、家や車が流され、膨大な量のガレキが山積したまま残されている。 ・ 市役所周辺は地震自体の影響はほとんどなく、建物被害はそれほど見られないが、沿岸地区は津波で町ごと流されて、ガレキの山になっている状態。 ・ 被害が少ない地域でも、水道が使えないため、泥を洗い流すことができないままの家が多い。 ・ 飲食店、商店はほぼ全てが閉店。 ・ 市役所から15分程度離れたインターチェンジ近くの郊外大型ショッピングセンターは何件か閉店しており、買い物客も多い。 ・ 閉店中のガソリンスタンドが多く、閉店する一部のスタンドにガソリンを求める長蛇の列が数キロにもわたって続いている。 ・ ガソリンがないと、道がまだ通じていないため、自転車で移動する者が目立つ。(ボランティア) ・ 石巻専修大学校に災害ボランティアセンターを立ち上げている。 ・ 9時～16時でボランティアを受け付け、必要箇所への派遣等を行っている。また、毎日19時から2時間程度ボランティアとして活動している約30団体のNGO、NPOが、その日行った業務や今後の課題についての報告を行い、情報の共有・課題解決のための検討を行っている。 		
2 主な活動状況 (全体)被害状況視察：石巻市役所職員の案内のもと、バスで被災地、避難所を巡回し、海岸部及び山上から被害の様子を確認	<p>石巻市役所幹部との合同会議 合同会議後、各担当毎に市役所の各セクションと打ち合わせ、ニーズ調査 (仮設住宅等住宅対策) 仮設住宅対策会議に出席 (ガレキ処理等環境対策) 廃棄物担当職員への阪神・淡路大震災の対応事例等を説明</p>		

5 今後の支援隊の活動に対する意見、感想等
<ul style="list-style-type: none"> ・ ガレキ撤去、処理にかかる補助申請や住民対応等の実務に携わった職員(できれば複数名)の支援が望まれる。 ・ 学校避難所の状況把握が、学校再開に向けた助言には不可欠。 ・ 学校再開日程等について、県が市町に指示している模様。県教委への助言も必要。 ・ 災害ボランティアセンターにおいては、NGO、NPOが入り、運営等は軌道に乗りつつあるが、被害範囲、支援対象者が多いことや、水道が復旧していないため、家屋の清掃等が手つかずで残っている。 ・ ガソリン等の燃料不足がかなり深刻であり、物資の搬送や人員の移動等のやりくりが大変苦労している。 ・ 炊き出しについては、自衛隊を除きスポット的・短期的なものが多く、安定した継続的な炊き出し実施が望まれていることや、介護ヘルパーが不足しているため、これについても継続的な活動のできるボランティアの派遣が望まれているのが現状である。 ・ 眼科の薬等が不足気味。 ・ 次の保健分野について、兵庫県の大震災時の情報が欲しい(前例、方法、ノウハウ) <ol style="list-style-type: none"> ① 救護所の調整方法 ② 救護所引き上げのタイミング等 ③ 通常業務への復帰方法 ④ 仮設住宅の数と時期、期間 ⑤ 避難所、救護所への看護師の配置状況等

<p>(教育支援員) 石巻市教育長職務代行者今野氏にヒアリング EARTH 職員との情報交換 (ボランティア統括コーディネータ、避難所運営支援員) 専修大学の災害ボランティアセンターでの打ち合わせ、情報収集 (保健師) 保健師担当部と打ち合わせ</p>
<p>3 市役所、町役場の状況(市町災害本部会議の状況、市町からの要望等) (庁舎の状況)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 庁舎は電気、水道(自衛隊の給水によるもの)はある。ガスはまだ。 ・ 庁舎外壁は一部損傷程度で、6階増築部分は崩壊しているが、庁舎内部は被害は少ない。 ・ 市役所職員は職務多忙で自宅に帰れず、職場で寝泊りが続いている。 ・ 数日前から食事内容が改善されてきているが、それでも非常用食料程度。 ・ 避難者が寝泊りするスペースも路下にある。 <p>(市からの要望等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 生活支援部環境課では、仮設トイレやガレキ処理を担当するものの、遺体の埋葬(土葬対応等)等に忙殺されており、災害廃棄物量の推計や仮置き場での処理等について対応が不足しており、支援要望がある。 ・ 4月21日に学校再開予定であるが、校舎内やグラウンドのガレキ撤去に打つ手が無い状態 ・ 学校に避難している住民の移動について希望調査中だが、現状では避難民の人数把握も不十分。 ・ ガソリン不足が深刻。水道復旧の遅れが避難所運営や学校の片付けに影響を及ぼしている。 ・ 避難所での夜勤に人手を取られるため、避難所運営全般の補助を希望。→在用町派遣の人員が対応(別途、鳥取県職員災害応援隊が2人×14班、本部2人体制で支援している等の対応もある)。 ・ 医療ボランティアは足りているが、介護ボランティアが不足しているため、介護ヘルパーの派遣を希望。 <p>※別紙：石巻市幹部と広域連合スタッフとの合同会議発言要旨</p>
<p>4 被災者のニーズ(一時遠隔避難所のニーズ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 各避難所において、市が避難者受付にアンケートを置き調査中。

支援本部 → 本庁連絡票

宮城県庁本部 □気仙沼市 □石巻市 ■南三陸町 □その他 ()

日時	平成23年 3月 26日 時 分		
連絡者	吉本 義幸	受信者	災害対策課
1 現地の状況	町人口1万7千中、死亡者320名、行方不明者8000名以上 沿岸部浸水状態(5500世帯中、80%流出、全壊) 避難箇所数 4.5箇所 避難者人員9300人		
2 主な活動状況	<p>(1) 歌津地区避難所(歌津中)等の避難所立入調査及び避難所支援</p> <p>(2) 歌津地区避難所(歌津中)の避難所生活の一助になるよう給水を宿舎</p> <p>(3) 保健師巡回調査(避難所以外の屋宇をすべて訪問し、世帯状況及び生活状況の調査をし町全体の状況把握に努めている(ローラー作戦。))</p> <p>(4) 仮設住宅建設候補地視察等(第二次以降設置予定地の検討及び課題整理)</p> <p>(5) 町建設課でのガレキ処理の状況確認(不明者捜索のための撤去中心) ガレキの検査や撤去経費の算定に着手</p> <p>(6) ボランティアセンター設置支援(26日13:00開設)</p> <p>(7) 災害対策本部への24時間アシスト</p> <p>(8) 町役場移転の支援</p> <p>(9) 町長及び副町長に阪和道路大震災時の対応の概要を説明(「1年の記録」など) → 町長は復興の記録の重要性を認識し、災害対策本部会議での関係各機関からの報告については文書提出を依頼した。</p>		
3 市役所、町役場の状況(市町災害本部会議の状況、市町からの要望等)	<ul style="list-style-type: none"> 町庁舎流出、スーパーハウスによる庁舎設置工事(計7棟完成、本日より移転作業開始、3月28日から町民サービス再開、4月以降順次拡張予定)、総合体育館内に町災害対策本部設置 町職員170名中36名が死亡又は行方不明 以上の状況から町の行政機能は50%以下程度しか稼働していない。 職員は震災以来、休みなしに働いていること、自分自身も家族を失い、家財も失った職員がほとんどであることなどから、疲労困憊しており、混乱の度を深めている状況である。 		

*とりえず最低限の物資等は配給されている模様

5 今後の支援隊の活動に対する意見等	<ul style="list-style-type: none"> 合併後の町の中心である志津川地区に支援が集中しがちであり、歌津地区への人員、物資配給等の支援を充実させる必要がある。 的確な情報が町、県、支援を行っている各機関等と共有されておらず、混乱している。 後場機能不全に対する的確な支援が必要であり、具体的に支援が必要な業務について町と調整 町災害対策本部がある場所に人員、物資が過度に集中しており、全体を適正にコントロールできていない状況である。 今後、他市町への避難、仮設住宅入居など、新たな事務需要が想定されるが、現状の人員等では非常に厳しいと考えられる。 協議、要望等の具体的な対応にあたっては町幹部、宮城県庁職員を通す必要があるが、現場は混乱しており、迅速な対応が困難である。 次々新たな業務が発生し、その度にスタッフが入れ替わるため、情報が混乱している。 被災地が広範囲に分かれていて、小規模な集落も多いが、ガソリンの不足から、十分に巡回での調査及び支援が混れている。 		
--------------------	--	--	--

<ul style="list-style-type: none"> 南三陸町への支援の状況は、自衛隊500名、警察100名、消防要員等展開。遺体捜索活動および道路仮復旧作業 毎晩7時に町、県、自衛隊、国関第機関、消防、兵庫県等による町災害本部会議開催 → 支援チームから復興の記録の重要性を助言したことから、災害本部会議での関係各機関からの報告については、会議の場での口頭報告に加えて文書でも提出することになった。
<p>4 課題等(行政)</p> <ul style="list-style-type: none"> 町役場機能の再生 (特に、議会事務局、外国人登録、住基ネット、危機管理対応、広報業務の職員が不足しており、また、避難者名簿作成、災害救助法業務、仮設住宅受付等、災害に起因して増加した業務への対応が必要となっている。) ガレキ処理の迅速化(遺体捜索等) 避難所運営の適正化 職員不足等のため、物資、人員に偏在化が生じており適正な運営が確保できず、避難所間で不公平が生じてきている 現在の避難所から近隣地への避難計画を迅速適正に行うことと、町民への的確な告知等 職員が疲弊していることから、今後のためにも健康管理を適正に行いたいこと 保健師の活動について、町(災害対策本部)及び医療チームとの連携が図られておらず、活動内容の情報が伝わっていない。 医療面に人員が割かれているが、福祉・生活面については対応が混れているが、指揮命令系統が明確でなく、スタッフも不足している。 町は避難所対応にばかりきり、居宅(自宅)避難者への物資の配給や情報提供等が混れている。また居宅避難している要支援者への対応も急務である。(避難者) 道路等の復旧 ガソリン等の燃料の確保 電気、ガス、水道の早期の復旧 風呂の確保 老人、子供を中心とした災害弱者への医師等による定期的な巡回(医療面での対応はほぼ充足している。)

関西広域連合・兵庫県 宮城県北部沿岸市町支援本部

1 趣旨

宮城県庁内に設置している関西広域連合現地支援本部に加えて、被災地の現場ニーズに即応するため、宮城県北部沿岸3市町に支援本部を開設し、被災市町の支援ニーズ調査、避難所の巡回・運営ノウハウの伝達、市町行政機能の回復、保健・医療・福祉対策、仮設住宅等住宅対策、ガレキ処理等環境対策、ボランティアコーディネーターなど専門的な相談・対応により被災地の課題解決を直接支援する。

2 体制(県市町職員等：3カ所、当初：15人程度/所 ピーク時：33人超/所)

[フルメンバー]

- 統括兼総合支援員
- 情報収集等連絡員
 - ロジ担当
 - 教育支援員
 - ボランティア統括コーディネーター
 - 避難所運営支援員
 - 市町業務全般支援員
 - 税申告事務支援員
 - 保健・医療・福祉連絡員
 - 保健師
 - 看護師
 - 健康相談支援員
 - 歯科衛生士
 - 管理栄養士
 - 児童相談支援員
 - 仮設住宅等住宅対策支援員
 - ガレキ処理等環境対策支援員
 - 自動車運転担当

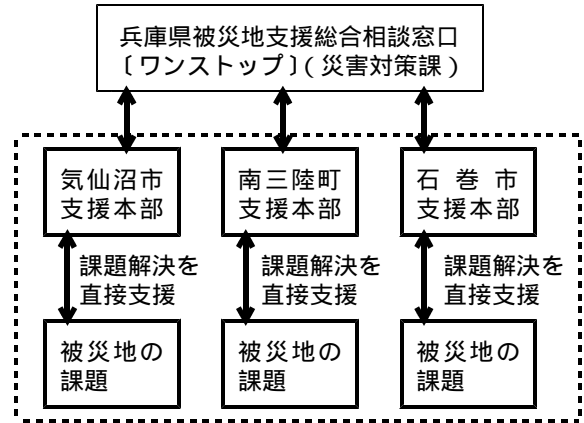
* 下線は当初メンバー

[現行メンバー]

- 総合支援員
- ボランティア統括コーディネーター
 - 市町業務全般支援員
 - 保健師

* 破線は気仙沼市のみ

【全体スキーム】



3 開設年月日：平成23年3月23日(水)

4 設置場所等〔現在〕

- (1) 気仙沼市役所第2庁舎横会議室
- (2) 石巻市役所内2階会議室
女川町、東松島市の支援を含む
- (3) 南三陸町役場(仮庁舎)内 会議棟

5 職員派遣実績・予定

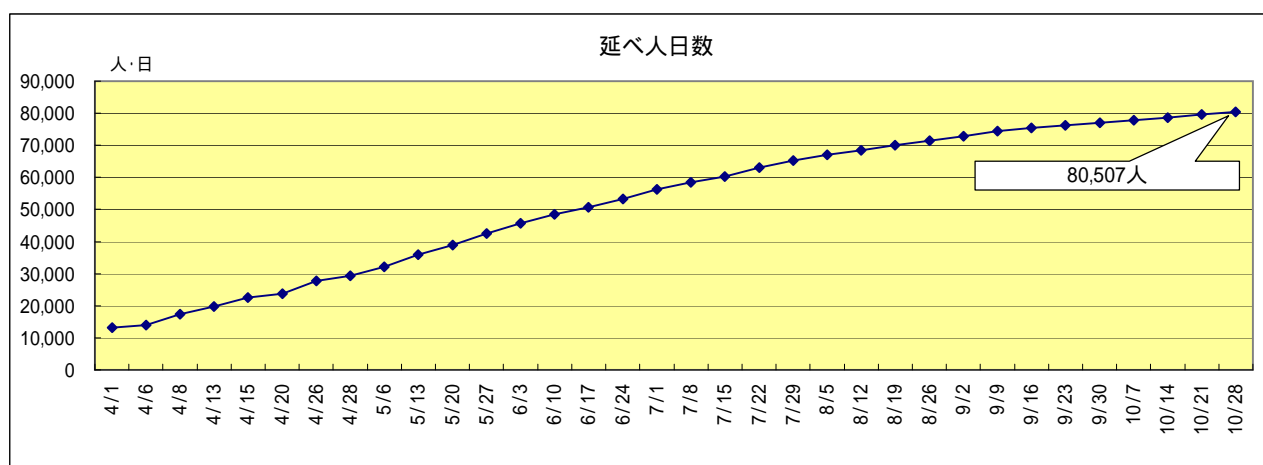
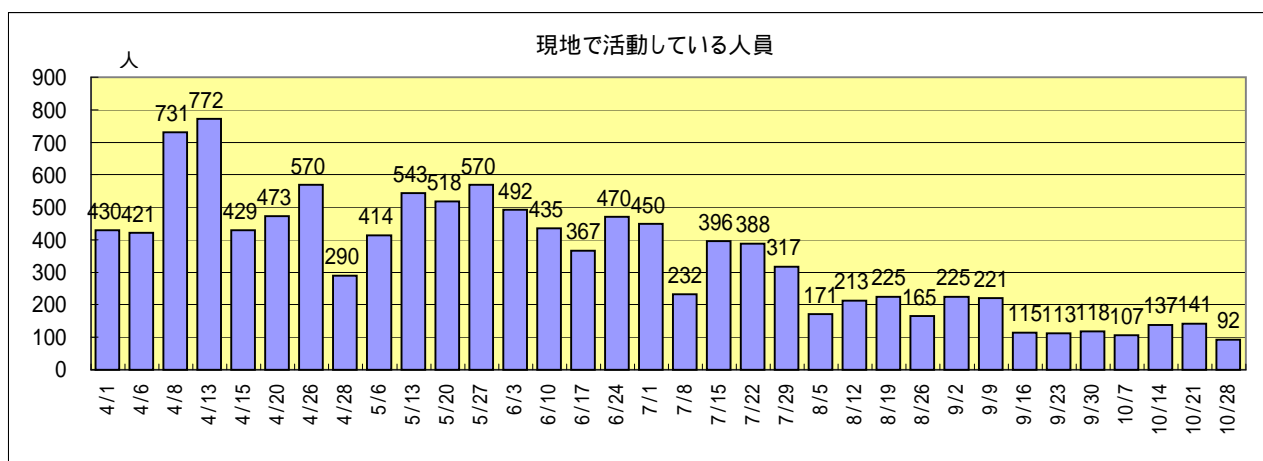
(単位：延べ人・日)

1陣	3月22日 ~ 3月30日	84	17陣	7月7日 ~ 7月15日	459
	3月23日 ~ 3月30日	198	18陣	7月14日 ~ 7月22日	454
2陣	3月28日 ~ 4月4日	354	19陣	7月21日 ~ 7月29日	452
3陣	4月2日 ~ 4月10日	698	20陣	7月28日 ~ 8月5日	429
4陣	4月8日 ~ 4月17日	886	21陣	8月4日 ~ 8月12日	384
5陣	4月15日 ~ 4月24日	792	22陣	8月11日 ~ 8月19日	317
6陣	4月22日 ~ 5月1日	786	23陣	8月18日 ~ 8月26日	326
7陣	4月29日 ~ 5月8日	745	24陣	8月25日 ~ 9月2日	254
8陣	5月6日 ~ 5月15日	771	25陣	9月1日 ~ 9月9日	192
9陣	5月13日 ~ 5月21日	637	26陣	9月8日 ~ 9月16日	221
10陣	5月19日 ~ 5月28日	723	27陣	9月15日 ~ 9月23日	162
11陣	5月27日 ~ 6月4日	659	28陣	9月22日 ~ 9月30日	148
12陣	6月2日 ~ 6月11日	582	29陣	9月29日 ~ 10月7日	156
13陣	6月9日 ~ 6月18日	565	30陣	10月6日 ~ 10月14日	100
14陣	6月16日 ~ 6月25日	545	31陣	10月13日 ~ 10月21日	124
15陣	6月23日 ~ 7月2日	538	32陣	10月20日 ~ 10月28日	122
16陣	6月30日 ~ 7月9日	483	計		14,346

* 1陣の上段は先遣隊、他は全て本隊

兵庫県からの職員等派遣実績(平成23年4月1日～10月28日集計分)

日付	合計(人・日)	集計日現在(人)	日付	合計(人・日)	集計日現在(人)
4月1日	13,216	430	7月8日	58,384	232
4月6日	14,052	421	7月15日	60,187	396
4月8日	17,398	731	7月22日	63,012	388
4月13日	19,711	772	7月29日	65,295	317
4月15日	22,499	429	8月5日	67,075	171
4月20日	23,718	473	8月12日	68,462	213
4月26日	27,816	570	8月19日	69,983	225
4月28日	29,332	290	8月26日	71,382	165
5月6日	32,041	414	9月2日	72,918	225
5月13日	35,859	543	9月9日	74,427	221
5月20日	38,890	518	9月16日	75,469	115
5月27日	42,460	570	9月23日	76,252	113
6月3日	45,660	492	9月30日	77,073	118
6月10日	48,523	435	10月7日	77,893	109
6月17日	50,739	367	10月14日	78,675	137
6月24日	53,238	470	10月21日	79,649	141
7月1日	56,224	450	10月28日	80,507	92



兵庫県からの職員等派遣状況(延べ人・日)

現地での活動日数だけをカウント、移動日は含まない。

平成24年3月11日現在

1 県職員

区分	宮城県	福島県	岩手県	その他	計	3/11現在
宮城県現地支援本部における被災者支援	457	0	0	0	457	0
宮城県北部沿岸市町支援本部(石巻市、気仙沼市、南三陸町)における被災者支援	3,680	0	0	0	3,680	0
小計	4,137	0	0	0	4,137	0
病院・福祉施設入所者等県内受入調整	28	0	0	0	28	0
被災者の健康相談、避難所の衛生対策	50	0	0	0	50	0
保健活動支援	12	0	0	0	12	0
こころのケア支援	254	28	0	0	282	0
教護所における診察	688	0	0	0	688	0
スクリーニング等支援	0	106	0	0	106	0
動物愛護支援	0	205	0	0	205	0
小計	1,032	339	0	0	1,371	0
災害廃棄物処理計画の策定支援	12	0	0	0	12	0
応急仮設住宅建設支援	538	0	0	0	538	0
土木施設の復旧支援	294	0	0	0	294	0
県有施設の復旧支援	63	0	0	0	63	0
市街地復興都市計画等支援	18	0	0	0	18	0
被災地震災復興事業計画策定支援	0	6	0	0	6	0
被災宅地危険度判定	18	0	0	0	18	0
漁港災害復旧支援	182	0	0	0	182	0
復旧・復興まちづくり計画支援	129	0	0	0	129	1
小計	1,254	6	0	0	1,260	1
死体検案支援	8	8	0	0	16	0
災害救助・都市計画事務支援	0	0	14	0	14	0
DMAT派遣	0	0	54	0	54	0
仮設住宅事業者公業務支援	0	0	0	27	27	0
小計	8	8	68	27	111	0
家屋被害調査	323	0	0	0	323	0
被災農業者支援策に関する現地調査	15	0	0	0	15	0
計	6,769	353	68	27	7,217	1

2 教育委員会

区分	宮城県	福島県	岩手県	その他	計	3/11現在
震災・学校支援チーム(EARTH)	234	0	0	0	234	0
文化財レスキュー	10	2	39	0	51	0
スクールカウンセラー	428	0	60	0	488	1
教員OB	38	0	0	0	38	0
博物館研究員	6	0	0	0	6	0
宮城県北部沿岸市町支援本部における教育支援アドバイザー(再掲)	(174)	(0)	(0)	(0)	(174)	(0)
計	890	2	99	0	991	1

()は再掲

3 兵庫県警

区分	宮城県	福島県	岩手県	その他	計	3/11現在
宮城県現地支援本部における被災者支援	214	0	0	0	214	0
広域緊急援助隊等	21,329	10,201	3,867	0	35,397	0
計	21,543	10,201	3,867	0	35,611	0

4 緊急消防援助隊兵庫県隊

区分	宮城県	福島県	岩手県	その他	計	3/11現在
航空部隊	0	0	353	0	353	0
計	0	0	353	0	353	0

陸上部隊は市町職員分に含む

5 市町職員

区分	宮城県	福島県	岩手県	その他	計	市町数 (県内派遣元)	3/11現在
(1)救命・救助対策	8,201	17	288	95	8,601	26市2町	0
消防	8,201	17	288	95	8,601	26市2町	0
(2)医療対策	1,758	112	646	2	2,518	22市2町	0
医療チーム	1,612	71	46	2	1,731	22市2町	0
防疫・消毒	146	41	600	0	787	2市0町	0
(3)避難所対策	2,376	159	104	13	2,652	22市7町	0
物資搬送・受入	191	10	39	13	253	17市6町	0
避難所運営	1,627	0	14	0	1,641	5市0町	0
ボランティア受入支援	451	149	0	0	600	1市0町	0
罹災証明・住民相談	16	0	20	0	36	1市1町	0
炊き出し	91	0	31	0	122	8市2町	0
(4)被災住宅対策	2,185	0	0	0	2,185	15市2町	0
瓦礫の除去・運搬	608	0	0	0	608	5市0町	0
建物応急危険度判定	12	0	0	0	12	1市0町	0
宅地危険度判定	35	0	0	0	35	5市0町	0
家屋被害調査	1,530	0	0	0	1,530	12市2町	0
し尿収集・運搬	0	0	0	0	0	0	0
(5)道路復旧	218	0	0	0	218	1市0町	0
道路復旧	218	0	0	0	218	1市0町	0
(6)ライフライン復旧	177	155	2,732	95	3,159	25市10町	0
給水	130	0	2,562	95	2,787	25市10町	0
上水道復旧	0	0	101	0	101	1市0町	0
下水道復旧	47	155	69	0	271	6市0町	0
(7)宮城県北部沿岸	8,751	0	0	0	8,751	27市12町	0
2市1町現地支援本部							
宮城県現地支援本部	8,751	0	0	0	8,751	27市12町	0
(8)その他	5,613	102	190	13	5,918	19市7町	4
災対本部支援等	744	0	0	7	751	3市0町	1
災害復旧査定	14	0	0	0	14	1市0町	0
文化財修復	4	6	0	0	10	2市0町	0
その他	4,851	96	190	6	5,143	18市7町	3
計	29,279	545	3,960	218	34,002	29市12町	4

(市町別)

市町名	宮城県	福島県	岩手県	その他	計	3/11現在
神戸市	8,569	378	1,872	91	10,910	0
姫路市	3,078	50	98	44	3,270	0
尼崎市	1,958	0	80	0	2,038	0
明石市	1,369	0	106	0	1,475	1
西宮市	1,561	77	150	28	1,816	1
洲本市	554	0	0	0	554	0
芦屋市	500	0	50	16	566	0
伊丹市	686	5	68	0	759	0
相生市	354	0	0	0	354	0
豊岡市	780	0	132	0	912	0
加古川市	638	0	136	0	774	0
赤穂市	440	0	76	8	524	0
西脇市	286	0	26	0	312	0
宝塚市	454	0	225	11	690	0
三木市	354	5	80	0	439	0
高砂市	418	0	143	0	561	0
川西市	503	3	96	9	611	0
小野市	301	0	16	0	317	0
三田市	342	5	84	0	431	0
加西市	331	0	16	0	347	0
篠山市	371	0	18	0	389	0
養父市	216	4	18	0	238	0
丹波市	614	0	101	0	715	0
南あわじ市	193	0	0	0	193	0
朝来市	662	0	30	0	692	2
淡路市	87	0	0	0	87	0
宍粟市	804	12	44	0	860	0
加東市	359	0	62	4	425	0
たつの市	714	0	55	7	776	0
猪名川町	198	0	20	0	218	0
多可町	87	0	16	0	103	0
福美町	73	0	8	0	81	0
播磨町	76	0	8	0	84	0
市川町	68	6	16	0	90	0
福崎町	134	0	20	0	154	0
神河町	170	0	0	0	170	0
太子町	84	0	32	0	116	0
上郡町	155	0	16	0	171	0
佐用町	530	0	6	0	536	0
香美町	121	0	18	0	139	0
新温泉町	87	0	18	0	105	0
計	29,279	545	3,960	218	34,002	4

6 社協

区分	宮城県	福島県	岩手県	その他	計	3/11現在
県社協	216	0	0	0	216	0
市町社協	1,351	0	0	0	1,351	0
計	1,567	0	0	0	1,567	0

8 医師会

区分	宮城県	福島県	岩手県	その他	計	3/11現在
避難所での救護	714	0	0	0	714	0
計	714	0	0	0	714	0

10 薬剤師会

区分	宮城県	福島県	岩手県	その他	計	3/11現在
避難所での救護	265	0	0	0	265	0
計	265	0	0	0	265	0

12 こころのケアセンター・精神科病院協会

区分	宮城県	福島県	岩手県	その他	計	3/11現在
こころのケア支援	234	2	0	0	236	0
計	234	2	0	0	236	0

7 日赤

区分	宮城県	福島県	岩手県	その他	計	3/11現在
仮設診療所での診察 及び避難所の巡回診察	0	0	1,073	0	1,073	0
計	0	0	1,073	0	1,073	0

9 歯科医師会

区分	宮城県	福島県	岩手県	その他	計	3/11現在
避難所での救護	74	0	0	0	74	0
計	74	0	0	0	74	0

11 看護協会

区分	宮城県	福島県	岩手県	その他	計	3/11現在
避難所での救護	306	0	0	0	306	0
避難所での健康相談等	524	0	0	0	524	0
計	830	0	0	0	830	0

13 中長期派遣等

区分	宮城県	福島県	岩手県	その他	計	3/11現在
県職員	2,798	0	332	0	3,130	13
兵庫県警	1,120	0	0	0	1,120	28
市町職員	5,032	0	0	102	5,134	26
公立学校教職員	642	0	0	0	642	3
計	9,592	0	332	102	10,026	70

区分	宮城県	福島県	岩手県	その他	合計	3/11現在
合計(1~13)	71,583	11,103	9,752	347	92,785	76

対前回集計(3月2日)比

690人増

3人増